

費 目	主 な 事 業 内 容			
03款 民生費	(単位 円)			
01項 社会福祉費				
01目 社会福祉総務費				
1,865,944,344円	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他
	1,865,944,344	1,551,828,761		314,115,583
	<p>○生活困窮者自立支援事業 48,944,509 円 自立相談支援事業、住居確保給付金の給付、任意事業である就労準備支援事業、一時生活支援事業、子どもの学習・生活支援事業及び家計改善支援事業を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・住居確保給付金 収入減少等の理由により住居を失う恐れが生じている市民への支援のため、引き続き支給期間の延長等を行った。 支給世帯数 13世帯(37カ月分) 支給額 1,522,000 円 <p>○物価高騰対応重点支援給付金給付事業 696,675,657 円 エネルギー・食料品価格等の物価高騰による家計負担増を踏まえ、住民税非課税世帯に対して、1世帯あたり70,000円の給付を行った。 住民税非課税世帯分 9,838世帯 給付額 688,660,000 円</p> <p>○成年後見制度利用促進事業 16,600,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民後見人育成事業委託 2,500,000 円 弁護士や司法書士などの資格は持たないものの社会貢献への意欲や適性のある一般市民の中から、成年後見制度に関する一定の知識や姿勢を身に付けた市民後見人を育成するため研修を実施した。 研修受講者 6人 ・中核機関業務委託 14,100,000 円 後見人の業務を適正に行うことができる人材の育成及び活用を推進するため、関係機関との情報連携等を行う中核的業務を実施した。 <p>○低所得世帯支援給付金給付事業 392,079,950 円 【新型コロナウイルス感染症臨時交付金関連】 エネルギー・食料品価格等の物価高騰による負担増を踏まえ、住民税非課税世帯及び均等割のみ課税世帯に対して、1世帯あたり30,000円の給付を行った。 住民税非課税世帯分 10,773世帯 給付額 323,190,000 円 均等割のみ課税世帯分 1,788世帯 給付額 53,640,000 円</p> <p>○国・県支出金を伴う事業費補助金（介護保険課）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉施設整備費等補助金 30,312,000 円 地域の実情に応じた介護サービス提供に係る体制整備の促進を図るため、小規模介護付きホーム(地域密着型特定入居者生活介護事業所)の開設準備に係る費用及び認知症対応型共同生活介護事業所(グループホーム)の看取り環境整備に係る費用を支援した。 施設名 介護付き有料老人ホーム ミモザ三島壱町田 グループホームみのり <p>○市単独事業費補助金（福祉総務課） 36,371,440 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域福祉推進事業費補助金 34,300,000 円 福祉活動事業、ボランティア活動指導調整事業、福祉総合相談事業及び権利擁護事業により、地域の福祉推進を図る三島市社会福祉協議会の事業費の一部を支援した。 			

費 目	主 な 事 業 内 容													
	<p>○令和5年度繰越明許費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰対応重点支援給付金給付事業 住民税非課税世帯に対する、物価高騰対応重点支援給付金の給付において、申請期限が令和6年5月31日となっており、年度内の完了が見込めないため、繰越明許とした。 繰越額 32,267,328円 <p>○令和5年度繰越明許費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・物価高騰対応重点支援給付金（均等割のみ課税世帯・子育て世帯）給付事業 物価高騰対応重点支援給付金（均等割のみ課税世帯・子育て世帯）の給付において、申請期限が令和6年7月31日となっており、年度内の完了が見込めないため、繰越明許とした。 繰越額 319,296,000円 <p>○令和5年度繰越明許費</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定額減税補足給付金及び物価高騰対応重点支援給付金（新規非課税等世帯）給付事業 定額減税補足給付金及び物価高騰対応重点支援給付金（新規非課税等世帯）の給付において、申請期限が令和6年10月31日となっており、年度内の完了が見込めないため、繰越明許とした。 繰越額 408,516,946円 													
<p>02目 身体障害者福祉費</p> <p>36,780,217円</p>	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 1032 1366 1151"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>36,780,217</td> <td>27,178,180</td> <td></td> <td>348,075</td> <td>9,253,962</td> </tr> </tbody> </table> <p>○在宅支援事業 196,800 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者相談事業 身体障害者相談員8人により、身体障がい者の生活相談等更生援護を行った。 相談件数 102件 <p>○障害者手当等給付事業 35,892,240 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・重度障害者福祉手当(経過措置) 昭和61年3月31日で原則的に廃止されたが、それ以前に受給資格を得ている人で、障害基礎年金を受給できない等の一定の条件を満たす重度の障がい者に対して支給した。 支給総額 363,800円 支給者 2人 月額 14,850円→15,220円(令和5年4月改正) ・特別障害者手当 在宅で、著しく重度の障がいを有し、日常生活において常時介護を要する20歳以上の障がい者に対して支給した。 支給総額 29,040,920円 支給者 92人 月額 27,300円→27,980円(令和5年4月改正) ・障害児福祉手当 在宅で日常生活において常時介護を要する20歳未満の障がい児に対して支給した。 支給総額 6,487,520円 支給者 39人 月額 14,850円→15,220円(令和5年4月改正) 	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	36,780,217	27,178,180		348,075	9,253,962
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源										
	国・県支出金	市 債	そ の 他											
36,780,217	27,178,180		348,075	9,253,962										

費 目	主 な 事 業 内 容													
	<p>○市単独事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体障害者自動車改造費等補助金 100,000 円 障がい者の自立更生支援のため、身体障がい者が自動車運転免許の取得に要した費用の一部を支援した。 補助件数 1件 													
03目 知的障害者福祉費 10,957,047円	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">10,957,047</td> <td style="text-align: center;">109,071</td> <td></td> <td style="text-align: center;">9,773,800</td> <td style="text-align: center;">1,074,176</td> </tr> </tbody> </table> <p>○在宅支援事業 49,200 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・知的障害者相談事業 知的障害者相談員2人により、知的障がい者の生活相談等更生援護を行った。 相談件数 40件 <p>○その他負担金 9,773,800 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・心身障害者扶養共済制度事業 障がい者の保護者が毎月掛金を納入し、万が一保護者が死亡または重度障がいになった場合、障がい者に毎月20,000円(1口)の年金を支給する制度に従い事務を行った。 加入者 22人 共済掛金 1,993,800円 受給者 30人 共済年金 7,780,000円 	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	10,957,047	109,071		9,773,800	1,074,176
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源										
	国・県支出金	市 債	そ の 他											
10,957,047	109,071		9,773,800	1,074,176										
04目 老人福祉費 178,980,464円	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">178,980,464</td> <td style="text-align: center;">16,279,400</td> <td></td> <td style="text-align: center;">11,418,946</td> <td style="text-align: center;">151,282,118</td> </tr> </tbody> </table> <p>○介護予防支援事業 11,418,946 円</p> <p>要支援と認定された人または事業対象者を対象に、介護予防サービス計画書を作成し、介護予防サービス等を利用することで、生活機能の維持・向上を図り、在宅生活が継続できるよう支援した。また、週5日勤務の介護予防プランナーを1人雇用し事業の安定化を図るとともに、事業の一部を指定居宅介護支援事業者に委託した。</p> <ul style="list-style-type: none"> 介護予防支援業務委託 4,713,323 円 介護予防ケアマネジメント業務委託 2,174,208 円 <p>○高齢者くらし相談事業 6,675,713 円</p> <p>高齢者くらし相談室(街中ほっとサロン)で、高齢者やその家族等に悩みごとや困りごとを気軽に相談できる場所を提供した。</p> <p>開所日数 309日 来所者 6,344人</p> <p>○老人福祉推進事業(地域包括ケア推進課) 2,491,019 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認知症高齢者等個人賠償責任保険 認知症の方が安心して暮らすため、日常生活で起こした事故により負った損害賠償責任を補償できるように保険に加入した。 加入者数 73人 保険料 83,700円 ・寿大学事業 超高齢社会に入り、老人クラブ活動の役割は大きいことから、老人クラブのリーダー育成と生涯学習の一環として、三島市老人クラブ連合会に寿大学事業を委託した。 講座回数 11回 参加者 139人 委託料 400,000円 	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	178,980,464	16,279,400		11,418,946	151,282,118
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源										
	国・県支出金	市 債	そ の 他											
178,980,464	16,279,400		11,418,946	151,282,118										

費 目	主 な 事 業 内 容						
	<p>○老人福祉推進事業（福祉総務課） 891,391 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・緊急通報システム事業 在宅のひとり暮らし老人等に、緊急通報用の機器を貸与し不安の解消を図るとともに、自宅での突発事故など緊急時の即応体制を整えた。 年度末利用台数 37台 緊急通報端末機器保守委託 458,590 円 ・訪問理美容サービス事業 寝たきり等で外出が困難な高齢者のために、理美容師が自宅まで出張し、サービスを行った。 利用件数 33件 委託料 50,391円 ・外国人高齢者福祉手当事業 老齢福祉年金等の対象者とならない無年金の外国人高齢者に対し福祉の増進を図るため、1931年4月1日以前に出生し、三島市に1年以上住民登録している永住者に1カ月10,000円を支給した。 支給人員 2人 支給額 240,000円 ・寝具類クリーニング費扶助事業 在宅で暮らす75歳以上の高齢者世帯等の衛生面強化のために、寝具類のクリーニング費用の一部を助成した。 利用件数 8件 扶助額 31,410円 ・介護者はり、灸、マッサージ治療費扶助事業 要介護度1以上の者を常時介護している方に、1人6枚(1枚1,000円)の治療助成券を交付した。 利用件数 111件 扶助額 111,000円 						
	<p>○高齢者保健福祉計画等策定事業 3,097,914 円</p> <p>令和6年度から令和8年度までを計画期間とする第10次三島市高齢者保健福祉計画及び第9期三島市介護保険事業計画策定のため、介護保険サービス見込量等の分析、介護保険料の算出、計画書の作成等を行った。 高齢者保健福祉計画等策定業務委託 3,058,000 円</p>						
	<p>○三島市高齢者いきがいセンター管理運営事業 2,086,342 円</p> <p>三島市高齢者いきがいセンターにおいて、高齢者の就業機会を確保するための情報の収集及び提供、高齢者の就業に必要な知識及び技能の講習等を行った。</p> <p>・委託 (単位 円)</p>						
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 50%;">事業名</th> <th style="width: 20%;">事業費</th> <th style="width: 30%;">事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>高齢者いきがいセンター指定管理委託(R元-R5債務負担行為)</td> <td>[10,290,000] 2,070,000</td> <td>施設の管理運営業務</td> </tr> </tbody> </table> <p>債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費 研修室等利用回数 832回 延べ利用者数 4,538人</p>	事業名	事業費	事業概要	高齢者いきがいセンター指定管理委託(R元-R5債務負担行為)	[10,290,000] 2,070,000	施設の管理運営業務
事業名	事業費	事業概要					
高齢者いきがいセンター指定管理委託(R元-R5債務負担行為)	[10,290,000] 2,070,000	施設の管理運営業務					
	<p>○生きがい教室事業 20,998,645 円</p> <p>高齢者に対して、学校の余裕教室を利用して交流の場や各種サービスを提供することによって、社会的孤独感の解消・自立生活の助長及び介護予防に努めた。 生きがい教室(西小学校・東小学校・南小学校・中郷小学校・錦田小学校) 延べ利用者数 13,097人 委託料 18,828,000円</p>						
	<p>○介護保険関連事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・介護サービス事業所等物価高騰対策支援金 15,446,000 円 <p>【新型コロナウイルス感染症臨時交付金関連】 物価高騰の影響を受けながらもサービスの安定的な提供を継続している介護サービス事業所等に対し支援金を支給した。 支給団体 59法人 141事業所</p>						

費 目	主 な 事 業 内 容						
	<p>○三島市北上高齢者すこやかセンター管理運営事業 9,559,023 円 高齢者を対象に、心身の健康保持及び教養の向上を図るための交流の場や各種サービスを提供し、社会的孤独感の解消・自立生活の助長及び介護予防に努めた。</p> <p>・委託 (単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 392 1364 517"> <thead> <tr> <th data-bbox="512 392 903 430">事 業 名</th> <th data-bbox="903 392 1078 430">事 業 費</th> <th data-bbox="1078 392 1364 430">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="512 430 903 517">北上高齢者すこやかセンター指定管理委託(R5-R9債務負担行為)</td> <td data-bbox="903 430 1078 517">[46,970,000] 9,300,000</td> <td data-bbox="1078 430 1364 517">施設の管理運営業務</td> </tr> </tbody> </table> <p>債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費</p> <p>総利用者数 6,247人 生きがい教室延べ利用者数 5,517人</p> <p>○高齢者バス等利用助成事業 32,756,813 円 高齢者の社会参加と公共交通機関の利用促進を図るため、バス等の乗車料金の一部を助成し、高齢者の外出支援を行った。</p> <p>対象者数 27,345人 利用人数 14,200人 利用件数 289,939件 扶助額 28,993,900円</p> <p>○国・県支出金を伴う運営費補助金</p> <p>・老人クラブ補助金 3,255,080 円 高齢者の生きがいと健康増進のため、各種文化活動、スポーツ大会を行っている老人クラブに対し、運営費の一部を支援した。</p> <p>単位クラブ 2,603,000円 連合会 652,080円 令和6年3月31日時点 クラブ数 39クラブ 加入率4.4%(会員数1,712人/60歳以上人口39,000人)</p> <p>○国・県支出金を伴う事業費補助金(地域包括ケア推進課)</p> <p>・シルバー人材センター補助金 12,000,000 円 高齢者の生きがい対策の一環として、豊かな経験知識と能力を活用するなかで「社会参加、健康の増進、収入の確保」を図ることを目的に事業を実施した三島市シルバー人材センターに対し、事業費の一部を支援した。</p> <p>登録者数 665人 受注件数 2,455件</p> <p>○国・県支出金を伴う事業費補助金(介護保険課)</p> <p>・社会福祉法人利用者負担軽減制度事業費補助金 359,445 円 介護保険サービスの提供を行う社会福祉法人で、法人自身の負担により、生計困難な低所得者の利用者負担の軽減を行う法人に対し事業費の一部を支援した。</p> <p>法人数 3法人 補助対象者数 18人</p> <p>○市単独事業費補助金(介護保険課)</p> <p>・介護職員初任者研修費等助成事業費補助金 172,442 円 市内の介護施設等における介護人材の確保・充実を図るため、介護職員初任者研修等を終了し、研修終了後3カ月以上継続して介護施設等で働いている者を対象に研修に要した経費の一部を支援した。</p> <p>補助対象者数 4人</p> <p>○市単独事業費補助金(福祉総務課)</p> <p>・地区敬老大会補助金 15,005,074 円 市内に居住する高齢者への敬意を表し長寿を祝福するため、各地区自治会連合会等が実施する敬老大会事業に要する経費の一部を支援した。</p> <p>補助件数 19件(5地区・14町内会)</p>	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要	北上高齢者すこやかセンター指定管理委託(R5-R9債務負担行為)	[46,970,000] 9,300,000	施設の管理運営業務
事 業 名	事 業 費	事 業 概 要					
北上高齢者すこやかセンター指定管理委託(R5-R9債務負担行為)	[46,970,000] 9,300,000	施設の管理運営業務					

費 目	主 な 事 業 内 容																																											
05目 老人保護費 39,117,983円	(単位 円)																																											
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																							
		国・県支出金	市 債	そ の 他																																								
	39,117,983			8,290,418	30,827,565																																							
	○老人保護事業 38,995,443 円 65歳以上で環境上・経済上の理由により、在宅での生活が困難な高齢者に対し、養護老人ホーム4園への入所措置を行った。 令和6年3月31日現在：措置人数15人 内訳：三島市6人、沼津市4人、伊豆の国市4人、富士市1人																																											
06目 養護老人ホーム費 91,427,181円	(単位 円)																																											
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																							
		国・県支出金	市 債	そ の 他																																								
	91,427,181			19,314,568	72,112,613																																							
	○養護老人ホーム管理運営事業 39,783,982 円 入所者が健康で生きがいを持ち、安心して生活が送れるように、適切な処遇、健康管理及び設備の充実等各種サービスの提供に努めた。また、養護老人ホーム佐野楽寿寮の今後のあり方について、外部委員による検討委員会及び庁内検討委員会にて協議を重ね、令和6年度末に廃止する方針を決定した。 ・年齢別入所者数(令和6年3月31日現在) (単位 人、歳)																																											
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>60歳～64歳</th> <th>65歳～69歳</th> <th>70歳～74歳</th> <th>75歳～79歳</th> <th>80歳～84歳</th> <th>85歳以上</th> <th>合計</th> <th>平均年齢</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>男</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>73.6</td> </tr> <tr> <td>女</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>1</td> <td>3</td> <td>81.0</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>6</td> <td>77.3</td> </tr> </tbody> </table>								区分	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	合計	平均年齢	男	0	2	0	0	0	1	3	73.6	女	0	0	0	2	0	1	3	81.0	合計	0	2	0	2	0	2	6	77.3
区分	60歳～64歳	65歳～69歳	70歳～74歳	75歳～79歳	80歳～84歳	85歳以上	合計	平均年齢																																				
男	0	2	0	0	0	1	3	73.6																																				
女	0	0	0	2	0	1	3	81.0																																				
合計	0	2	0	2	0	2	6	77.3																																				
	・主な委託 (単位 円)																																											
	事 業 名		事 業 費	事 業 概 要																																								
	市立養護老人ホーム佐野楽寿寮 給食調理等業務委託		12,123,276	佐野楽寿寮における 給食調理等を実施																																								
07目 老人福祉センター費 47,790,574円	(単位 円)																																											
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																							
		国・県支出金	市 債	そ の 他																																								
	47,790,574				47,790,574																																							
	○老人福祉センター管理運営事業 47,783,574 円 60歳以上の市民を対象に、各種相談に応じるとともに、健康の増進、教養の向上及びレクリエーションの場を提供した。 ・委託 (単位 円)																																											
	事 業 名		事 業 費	事 業 概 要																																								
	老人福祉センター指定管理委託 (R5-R9債務負担行為)		[196,331,000] 38,896,000	施設の管理運営業務																																								
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費 開館日数 292日、利用者数 52,753人																																											

費目	主 な 事 業 内 容					
08目 社会福社会館費 16,730,726円	(単位 円)					
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	
		国・県支出金	市 債	そ の 他		
	16,730,726			171,800	16,558,926	
	○社会福社会館管理運営委託事業 16,730,726 円					
	社会福祉事業の振興と市民の福祉活動の育成・発展を目的とする社会福祉会館を効果的に運用するため、地域福祉活動の中心的役割を果たす三島市社会福祉協議会に、指定管理者として運営管理を委託した。					
	・委託 (単位 円)					
	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要			
	社会福社会館指定管理委託 (R元-R5債務負担行為)	[83,671,000] 16,721,000	施設の管理運営業務			
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費					
	・利用状況 (単位 回、人)					
	利用区分	利用回数	利用者数	利用区分	利用回数	利用者数
	民生委員関係	88	1,210	更生保護関係	128	1,515
	身障者関係	479	5,982	社協関係	505	4,680
	老人関係	101	1,745	その他の利用	181	4,220
	児童関係	5	107	合 計	1,487	19,459
09目 障害福祉サービス 事業費 20,978,404円	(単位 円)					
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	
		国・県支出金	市 債	そ の 他		
	20,978,404			3,955,620	17,022,784	
	○佐野あゆみの里管理運営事業 20,978,404 円					
	令和5年4月から指定管理者制度を導入し、指定管理者による生活介護事業、日中一時支援事業等を実施した。また、指定管理者による管理・運営に関しては、利用者である障がい者が自立した日常生活や社会生活を営むため、生活介護事業を始めとした、個々の障害特性に合わせた支援サービスが提供できるよう、毎月のモニタリングを実施し、助言・指導を行った。					
	利用者数 29人(定員30人) 令和6年3月31日現在					
	・主な委託 (単位 円)					
	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要			
	佐野あゆみの里指定管理委託 (R5-R9債務負担行為)	[84,500,000] 16,900,000	施設の管理運営業務及び生活介護事業等			
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費					
10目 援護費 1,111,594円	(単位 円)					
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	
		国・県支出金	市 債	そ の 他		
	1,111,594	6,509		134,687	970,398	
	○援護事業 545,685 円					
	旅費欠者	36件	13,190 円			
	引受人のない死亡者の検案・火葬	4件	362,625 円			

費 目	主 な 事 業 内 容				
11目 障害者施策推進事業費 3,174,487,539円	(単位 円)				
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
3,174,487,539	2,177,153,795			997,333,744	
○障害者施策推進事業 17,489,494 円					
・ 障がい福祉サービス事業者等物価高騰対策支援金事業 5,358,000 円					
【新型コロナ感染症臨時交付金関連】 物価高騰の影響を受けながらもサービスの安定的な提供を継続している障がい福祉サービス事業所等に対し支援金を支給した。 支給団体 42法人 68事業所					
・ 障がい児(者)歯科診療事業 1,350,000 円 障がい者歯科相談医による、専門技術を必要とする障がい児(者)の歯科治療体制を支援した。 受診者 311人					
・ 障がい者雇用相談員事業 450,000 円 障がい者の雇用に関する相談・助言・指導を行うとともに、企業及び事業所へ訪問し、障がい者雇用の協力と連絡調整を行った。 雇用相談員数 1人 件数 114件					
・ 難病患者介護家族リフレッシュ事業 13,032 円 在宅の難病患者に対し、滞在型の訪問看護を実施するための費用の一部を支援することにより、当該患者の介護に従事している家族の介護負担の軽減を図った。					
○障害者認定調査審査会等事業 14,499,010 円					
国指定の特定疾患患者を含む障がい者を対象に、福祉サービス利用に必要な障害支援区分認定のための調査及び審査会による判定を行った。					
障害支援区分判定審査会 委員 5人 開催回数 12回					
審査件数 199件					
・ 障害福祉サービスシステム改修業務委託 4,950,000 円 令和6年4月からの障害福祉サービス等の報酬改定に伴い、改定後の報酬基準等に対応するため、市の障害福祉サービス事務等システムの改修を行った。					
○地域生活支援事業 97,416,229 円					
・ 手話通訳者配置事業 障がい福祉課内に手話通訳者を配置し、聴覚障がい者、音声・言語機能障がい者及びその家族、市民への支援や情報の提供のほか、関係機関との連絡調整などを行った。					
・ 手話通訳者派遣事業 1,546,559 円 聴覚障がい者、音声・言語機能障がい者の意思疎通の手段として手話通訳者を派遣した。 派遣回数 231回 総派遣時間 520.0時間					
・ 要約筆記者派遣事業 783,581 円 聴覚障がい者、音声・言語機能障がい者の意思疎通の手段として要約筆記者を派遣した。 派遣回数 54回 総派遣時間 366.0時間					

費 目	主 な 事 業 内 容																																																																																																		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 障がい者スポーツ記録会事業 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、障がい者スポーツ大会に代わり、障がい者スポーツ記録会を開催した。 参加事業所数 7事業所 参加人数(延べ) 459人 ・ 入浴サービス事業 3,629,415 円 在宅の重度身体障がい児(者)に対し、入浴車や簡易移動浴槽による入浴サービスを行った。 利用者数 6人 総利用回数 255回 ・ 食事サービス事業 58,625 円 在宅の単身又はこれに準ずる身体障がい者に対し、昼食を配達することにより、障がい者の食生活の改善と安否の確認を行った。 利用者数 在宅単身者2人 総配食数 175食 ・ 自立支援協議会事業 2,100,000 円 障がい者が住み慣れた地域で、安心して生活できる社会の実現を目指し、包括的な個別支援を地域で行うために、必要な関係者が連携して支援を図ることを目的とし、協議会事務の委託を行った。 ・ 重度心身障害児(者)日常生活用具給付状況 (単位 件、円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">障がい児</th> <th colspan="2">障がい者</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>件 数</th> <th>金 額</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>介護・訓練支援用具</td> <td>2</td> <td>206,280</td> <td>7</td> <td>793,800</td> <td>9</td> <td>1,000,080</td> </tr> <tr> <td>自立生活支援用具</td> <td>2</td> <td>106,740</td> <td>10</td> <td>330,660</td> <td>12</td> <td>437,400</td> </tr> <tr> <td>在宅療養等支援用具</td> <td>3</td> <td>266,256</td> <td>9</td> <td>324,560</td> <td>12</td> <td>590,816</td> </tr> <tr> <td>情報・意思疎通支援用具</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>40</td> <td>1,745,776</td> <td>40</td> <td>1,745,776</td> </tr> <tr> <td>排泄管理支援用具</td> <td>276</td> <td>2,573,344</td> <td>2,017</td> <td>18,949,351</td> <td>2,293</td> <td>21,522,695</td> </tr> <tr> <td>住宅改修費</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>534,200</td> <td>2</td> <td>534,200</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>283</td> <td>3,152,620</td> <td>2,085</td> <td>22,678,347</td> <td>2,368</td> <td>25,830,967</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・ 移動支援事業費扶助 31,712,680 円 ・ 日中一時支援事業費扶助 26,365,680 円 ○自立支援給付等事業 2,892,988,329 円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 介護給付費等 障がい者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、次のとおり福祉サービスの提供を行った。 (単位 円、人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>令和5年3月～ 令和6年2月実績</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>居宅介護</td> <td>119,464,687</td> <td>1,682</td> </tr> <tr> <td>重度訪問介護</td> <td>98,374,503</td> <td>132</td> </tr> <tr> <td>同行援護</td> <td>10,498,885</td> <td>214</td> </tr> <tr> <td>行動援護</td> <td>21,785,509</td> <td>192</td> </tr> <tr> <td>療養介護</td> <td>20,326,300</td> <td>72</td> </tr> <tr> <td>生活介護</td> <td>611,820,825</td> <td>3,040</td> </tr> <tr> <td>短期入所</td> <td>29,311,256</td> <td>382</td> </tr> <tr> <td>施設入所支援</td> <td>168,791,864</td> <td>1,135</td> </tr> <tr> <td>自立訓練(機能訓練)</td> <td>4,249,544</td> <td>26</td> </tr> <tr> <td>自立訓練(生活訓練)</td> <td>17,055,258</td> <td>105</td> </tr> <tr> <td>就労移行支援</td> <td>50,114,625</td> <td>273</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	障がい児		障がい者		合 計		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額	介護・訓練支援用具	2	206,280	7	793,800	9	1,000,080	自立生活支援用具	2	106,740	10	330,660	12	437,400	在宅療養等支援用具	3	266,256	9	324,560	12	590,816	情報・意思疎通支援用具	0	0	40	1,745,776	40	1,745,776	排泄管理支援用具	276	2,573,344	2,017	18,949,351	2,293	21,522,695	住宅改修費	0	0	2	534,200	2	534,200	合計	283	3,152,620	2,085	22,678,347	2,368	25,830,967	区 分	令和5年3月～ 令和6年2月実績	延べ利用者数	居宅介護	119,464,687	1,682	重度訪問介護	98,374,503	132	同行援護	10,498,885	214	行動援護	21,785,509	192	療養介護	20,326,300	72	生活介護	611,820,825	3,040	短期入所	29,311,256	382	施設入所支援	168,791,864	1,135	自立訓練(機能訓練)	4,249,544	26	自立訓練(生活訓練)	17,055,258	105	就労移行支援	50,114,625	273
区 分	障がい児		障がい者		合 計																																																																																														
	件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額																																																																																													
介護・訓練支援用具	2	206,280	7	793,800	9	1,000,080																																																																																													
自立生活支援用具	2	106,740	10	330,660	12	437,400																																																																																													
在宅療養等支援用具	3	266,256	9	324,560	12	590,816																																																																																													
情報・意思疎通支援用具	0	0	40	1,745,776	40	1,745,776																																																																																													
排泄管理支援用具	276	2,573,344	2,017	18,949,351	2,293	21,522,695																																																																																													
住宅改修費	0	0	2	534,200	2	534,200																																																																																													
合計	283	3,152,620	2,085	22,678,347	2,368	25,830,967																																																																																													
区 分	令和5年3月～ 令和6年2月実績	延べ利用者数																																																																																																	
居宅介護	119,464,687	1,682																																																																																																	
重度訪問介護	98,374,503	132																																																																																																	
同行援護	10,498,885	214																																																																																																	
行動援護	21,785,509	192																																																																																																	
療養介護	20,326,300	72																																																																																																	
生活介護	611,820,825	3,040																																																																																																	
短期入所	29,311,256	382																																																																																																	
施設入所支援	168,791,864	1,135																																																																																																	
自立訓練(機能訓練)	4,249,544	26																																																																																																	
自立訓練(生活訓練)	17,055,258	105																																																																																																	
就労移行支援	50,114,625	273																																																																																																	

費 目	主 な 事 業 内 容						
	(単位 円、人)						
	区 分	令和5年3月～ 令和6年2月実績		延べ利用者数			
	就労継続支援A型	147,663,464		875			
	就労継続支援B型	554,619,997		4,186			
	就労定着支援	3,240,341		91			
	共同生活援助	191,145,094		1,272			
	自立生活援助	658,624		32			
	高額障害福祉サービス費	1,337,793		20			
	特定障害者特別給付費	21,863,511		2,260			
	地域相談支援	557,288		16			
	計画相談支援	37,451,393		2,510			
	合 計	2,110,330,761		18,515			
	・ 補装具交付・修理の状況 (単位 件、円)						
	区 分	交 付		修 理		合 計	
		件 数	金 額	件 数	金 額	件 数	金 額
障 が い 児	義肢	0	0	0	0	0	0
	装具	1	379,062	1	22,324	2	401,386
	補聴器	0	0	2	25,758	2	25,758
	車いす	4	1,238,768	3	158,518	7	1,397,286
	電動車 いす	1	1,437,493	0	0	1	1,437,493
	座位保 持装置	3	2,286,940	5	751,799	8	3,038,739
	その他	1	19,260	2	110,522	3	129,782
	小計	10	5,361,523	13	1,068,921	23	6,430,444
障 が い 者	義肢	5	2,375,810	5	1,066,542	10	3,442,352
	装具	16	1,196,908	2	22,201	18	1,219,109
	補聴器	29	1,789,961	8	201,192	37	1,991,153
	車いす	8	1,760,001	14	756,391	22	2,516,392
	電動車 いす	1	492,285	11	1,749,640	12	2,241,925
	座位保 持装置	0	0	1	3,816	1	3,816
	その他	11	920,735	4	263,160	15	1,183,895
	小計	70	8,535,700	45	4,062,942	115	12,598,642
合計	80	13,897,223	58	5,131,863	138	19,029,086	
	・ 更生医療給付費 66,039,249 円						
	支給認定者数 81人 レセプト件数 1,179件						
	・ 障害児通所給付費						
	障がい児に対して、個々の特性に応じた支援が提供されるよう、福祉サービスの提供を行った。						
	(単位 円、人)						
	区 分	令和5年3月～ 令和6年2月実績		延べ利用者数			
	児童発達支援	164,044,218		1,598			
	放課後等デイサービス	453,574,752		5,367			
	保育所等訪問支援	3,046,911		168			
	高額障害児通所給付費	86,674		9			
	障害児相談支援	17,667,177		1,073			
	その他	0		0			
	合 計	638,419,732		8,215			
	・ 療養介護医療費 5,116,383 円						
	・ 育成医療給付費 76,732 円						

費 目	主 な 事 業 内 容						
	<p>○相談支援事業 64,805,785 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援基礎的事業 22,170,000 円 障がい児(者)が地域で自立した日常生活や社会生活を営むことができるように、障がい児(者)や保護者からの相談に応じた。 相談支援事業所 6事業所 ・相談支援機能強化事業 18,480,000 円 専門職員を配置し、基礎的事業とともに障がい児(者)の社会参加の促進や困難ケースへの対応を行った。 相談支援事業所 3事業所 ・相談支援事業委託に係る消費税の対応 相談支援事業委託の消費税の取扱いについて、これまで非課税扱いとしてきたが、国から課税扱いとする判断が示されたため、対象事業所に対して、過去5年間分の消費税相当額を支払った。 相談支援基礎的事業分(6事業所) 9,358,500 円 相談支援機能強化事業分(4事業所) 7,470,200 円 <p>○障がい者虐待防止対策事業 1,112,358 円 障がい者虐待の防止や早期発見を目的に、三島市障がい者虐待防止相談窓口を設置し、24時間対応の支援体制をとるとともに、迅速な保護が必要な障がい者虐待案件について、緊急的に一時保護できる居室を確保し、被虐待者の人権保護及び福祉の向上を図った。</p> <p>○障害者計画等推進事業 3,652,000 円 令和6年度から令和11年度を計画期間とする第5期三島市障害者計画、令和6年度から令和8年度を計画期間とする第7期三島市障害福祉計画及び第3期三島市障害児福祉計画について、指標収集や分析等を踏まえて計画を策定した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・委託 (単位 円) <table border="1" data-bbox="512 1205 1362 1361"> <thead> <tr> <th>事業名</th> <th>事業費</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>障害者計画等策定業務委託</td> <td>3,652,000</td> <td>第5期三島市障害者計画、第7期三島市障害福祉計画、第3期三島市障害児福祉計画を策定</td> </tr> </tbody> </table> <p>○事業所等災害ネットワーク事業 286,800 円 災害対策ネットワーク委員会の役割を「三島市障がいとくらしを支える協議会(アーチ)」に移行するため、アーチ内に「災害における課題分析チーム」を設置し、様々な課題への検討体制を整備した。 「安否確認システム」の運用については、シェイクアウト訓練に合わせて、登録関係団体との情報伝達訓練を実施した。 安否確認システム登録者数 33人 令和6年3月31日現在</p> <p>○国・県支出金を伴う事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害者自発的活動支援事業費補助金 400,000 円 障がい者当事者の視点による街づくりや権利擁護の推進等、障がい者やその家族、地域住民が自発的に行う活動に対して事業費の一部を支援した。 補助対象団体 1件 <p>○市単独事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・共同生活援助家賃補助金 1,014,918 円 地域生活への移行を促すため、グループホームに入所している非課税世帯に属する人の家賃の一部を支援した。 給付者数 32人 	事業名	事業費	事業概要	障害者計画等策定業務委託	3,652,000	第5期三島市障害者計画、第7期三島市障害福祉計画、第3期三島市障害児福祉計画を策定
事業名	事業費	事業概要					
障害者計画等策定業務委託	3,652,000	第5期三島市障害者計画、第7期三島市障害福祉計画、第3期三島市障害児福祉計画を策定					

費 目	主 な 事 業 内 容			
12目 精神障害者福祉費 154,200円	(単位 円)			
	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他
	154,200			154,200
	○在宅支援事業 49,200円			
	・精神障害者相談事業 在宅の精神障がい者に対し、日常生活や社会復帰に関する相談、在宅福祉サービスの利用援助などの支援を行い、地域における生活の支援や社会参加の促進を図った。 相談員 2人 相談件数 52件			
13目 総合福祉手当費 291,157,558円	(単位 円)			
	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他
	291,157,558	89,120,085		202,037,473
	○総合福祉手当等の支給 (単位 円、人)			
	区 分	支 給 総 額	支 給 者 数	支 給 単 価
	福祉総務課	37,570,000	—	
	敬老祝金	17,970,000	1,597	77歳・88歳 10,000
			40	100歳 50,000
	在宅寝たきり老人等介護者手当	19,600,000	延べ392	1人6カ月 50,000
	子育て支援課	19,492,728	—	
	交通遺児等扶養手当	120,000	4	1人 30,000
	ひとり親家庭等小学校入学祝金	1,120,000	56	1人 20,000
	ひとり親家庭等中学校卒業就職祝金	0	0	1人 20,000
	ひとり親家庭等高校進学祝金	2,540,000	127	1人 20,000
	ひとり親家庭等医療費扶助	15,712,728	849	— —
	障がい福祉課	234,094,830	—	
	重度心身障害者援護金	38,725,000	3,058	1人(身体1~2級、療育A判定、精神保健1級) 15,000
				1人(身体3~4級、療育B判定の一部、精神保健2級) 10,000
	重度心身障害児者医療費扶助	163,864,919	1,949	— —
	難病患者見舞金	5,325,000	355	1人 15,000
	精神障害者医療費扶助	8,229,911	延べ555	1件(限度額) 15,000
	身体障害者結婚祝金	30,000	1	1人 30,000
	重度心身障害児福祉手当	12,120,000	延べ3,030	1人1カ月 4,000
	重度重複障害者介護者手当	5,800,000	延べ116	1人6カ月 50,000
	合 計	291,157,558	—	

費目	主 な 事 業 内 容						
14目 養護老人ホーム 整備基金積立金 90,099円	(単位 円)						
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源		
		国・県支出金	市 債	そ の 他			
90,099			90,099	0			
○積立金の状況 (単位 円)							
令和4年度末 基金現在高	令和5年度 積立	令和5年度 運用利子 による積立額	令和5年度 崩	令和5年度末 基金現在高			
50,635,829	80,000	10,099	0	50,725,928			
15目 福祉基金積立金 973,257円	(単位 円)						
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源		
		国・県支出金	市 債	そ の 他			
973,257			973,257	0			
○積立金の状況 (単位 円)							
令和4年度末 基金現在高	令和5年度 積立	令和5年度 運用利子 による積立額	令和5年度 崩	令和5年度末 基金現在高			
10,413,334	971,181	2,076	631,020	10,755,571			
02項 児童福祉費 01目 児童福祉総務費 2,894,664,150円	(単位 円)						
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源		
		国・県支出金	市 債	そ の 他			
2,894,664,150	1,546,617,402		65,595,899	1,282,450,849			
○障害児支援事業 295,500 円							
・心身障害児者ライフサポート事業 療育手帳の交付対象とならない発達障がい児(者)に対しサービス提供 を行い、自立と社会参加の促進を図った。また、療育手帳所持者に対 して、障害者総合支援法におけるサービスを補完するものとして実施 した。							
区 分	実利用者数(人)	総利用時間(H)	事業費(円)				
ショートステイ	9	513.5	287,300				
外出支援	1	5.0	8,200				
○子育て支援センター事業 23,891,416 円							
子育て支援のための拠点として、三島市本町タワービル4階の公益ス ペースで、地域子育て支援センター、短時間保育の事業を実施した。							
・三島市本町子育て支援センター事業							
交流ひろば(人)			短時間保育		育児 相談 (人)	稼動 日数 (日)	
大人	子ども	合計(うち市外利用)	人数(人)	時間(H)			料金(円)
6,908	7,147	14,055(2,389)	749	1,893	1,135,800	487	308

費 目	主 な 事 業 内 容																																		
	<p>○ファミリー・サポート・センター事業 4,264,673 円 地域社会全体で子育てを助け合うための組織の運営と、会員同士のマッチングや講習会等を実施した。 会員数889人(内訳:依頼会員590人、提供会員253人、両方会員46人)</p> <p style="text-align: right;">(単位 件)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>主な援助活動内容</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>保育所・幼稚園の送迎</td> <td>1,608</td> </tr> <tr> <td>保育所・幼稚園の登園前、帰宅後の預かり</td> <td>419</td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり</td> <td>45</td> </tr> <tr> <td>放課後児童クラブの迎え</td> <td>802</td> </tr> <tr> <td>学校放課後の預かり</td> <td>52</td> </tr> <tr> <td>習い事等の援助(送迎)</td> <td>1,381</td> </tr> <tr> <td>その他(外出のため、学校等休業時の援助)</td> <td>1,256</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>5,563</td> </tr> </tbody> </table>	主な援助活動内容	件数	保育所・幼稚園の送迎	1,608	保育所・幼稚園の登園前、帰宅後の預かり	419	放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	45	放課後児童クラブの迎え	802	学校放課後の預かり	52	習い事等の援助(送迎)	1,381	その他(外出のため、学校等休業時の援助)	1,256	合 計	5,563																
主な援助活動内容	件数																																		
保育所・幼稚園の送迎	1,608																																		
保育所・幼稚園の登園前、帰宅後の預かり	419																																		
放課後児童クラブ終了後の子どもの預かり	45																																		
放課後児童クラブの迎え	802																																		
学校放課後の預かり	52																																		
習い事等の援助(送迎)	1,381																																		
その他(外出のため、学校等休業時の援助)	1,256																																		
合 計	5,563																																		
	<p>○子ども・子育て支援推進事業 7,719,583 円 子どもの育ちと子育て家庭を支える地域社会を構築するため、子育て支援フェアやみしまめ育児サポーター派遣事業等を実施したほか、子どもの貧困対策推進のため、子どもの生活実態や家庭の状況等を調査した。 子どもの生活実態調査業務委託 3,960,000 円</p> <p>○児童手当支給事業 1,334,570,269 円 児童手当法に基づき、児童手当を支給した。</p> <p>・児童手当支給状況 (単位 人、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>延べ児童数</th> <th>支給額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>0から3歳未満(被用者)</td> <td>14,562</td> <td>218,430,000</td> </tr> <tr> <td>0から3歳未満(非被用者)</td> <td>2,262</td> <td>33,930,000</td> </tr> <tr> <td>3歳以上小学校修了前 第1・2子</td> <td>62,842</td> <td>628,420,000</td> </tr> <tr> <td>3歳以上小学校修了前 第3子以降</td> <td>9,312</td> <td>139,680,000</td> </tr> <tr> <td>中学生</td> <td>26,317</td> <td>263,170,000</td> </tr> <tr> <td>特例給付</td> <td>9,905</td> <td>49,525,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>125,200</td> <td>1,333,155,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>受給者数は6,074人(令和6年3月31日現在)</p>	区 分	延べ児童数	支給額	0から3歳未満(被用者)	14,562	218,430,000	0から3歳未満(非被用者)	2,262	33,930,000	3歳以上小学校修了前 第1・2子	62,842	628,420,000	3歳以上小学校修了前 第3子以降	9,312	139,680,000	中学生	26,317	263,170,000	特例給付	9,905	49,525,000	合 計	125,200	1,333,155,000										
区 分	延べ児童数	支給額																																	
0から3歳未満(被用者)	14,562	218,430,000																																	
0から3歳未満(非被用者)	2,262	33,930,000																																	
3歳以上小学校修了前 第1・2子	62,842	628,420,000																																	
3歳以上小学校修了前 第3子以降	9,312	139,680,000																																	
中学生	26,317	263,170,000																																	
特例給付	9,905	49,525,000																																	
合 計	125,200	1,333,155,000																																	
	<p>○児童扶養手当支給事業 290,294,619 円 18歳に達した最初の3月31日までの児童(障害年金2級程度の障がい児は20歳まで)を養育している母子等の世帯に手当を支給した。</p> <p style="text-align: right;">(単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>継続受給権者数 (A)</th> <th>新規認定者数 (B)</th> <th>資格喪失者数 (C)</th> <th>受給権者数 (A)+(B)-(C)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>児童扶養手当</td> <td>577</td> <td>96</td> <td>116</td> <td>557</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	継続受給権者数 (A)	新規認定者数 (B)	資格喪失者数 (C)	受給権者数 (A)+(B)-(C)	児童扶養手当	577	96	116	557																								
区 分	継続受給権者数 (A)	新規認定者数 (B)	資格喪失者数 (C)	受給権者数 (A)+(B)-(C)																															
児童扶養手当	577	96	116	557																															
	<p>○子ども医療費支給事業 658,978,183 円 子どもが病気又はけがにより通院もしくは入院した場合の医療費について、保険診療の自己負担額等の全額を助成した。</p> <p>・医療費の内訳 (単位 件、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区 分</th> <th colspan="2">入院に係る助成</th> <th colspan="2">通院に係る助成</th> <th colspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>件数</th> <th>支給総額</th> <th>件数</th> <th>支給総額</th> <th>件数</th> <th>支給総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>現物給付分</td> <td>743</td> <td>98,247,450</td> <td>254,842</td> <td>516,954,560</td> <td>255,585</td> <td>615,202,010</td> </tr> <tr> <td>償還払い分</td> <td>115</td> <td>3,365,229</td> <td>1,162</td> <td>5,413,293</td> <td>1,277</td> <td>8,778,522</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>858</td> <td>101,612,679</td> <td>256,004</td> <td>522,367,853</td> <td>256,862</td> <td>623,980,532</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	入院に係る助成		通院に係る助成		合 計		件数	支給総額	件数	支給総額	件数	支給総額	現物給付分	743	98,247,450	254,842	516,954,560	255,585	615,202,010	償還払い分	115	3,365,229	1,162	5,413,293	1,277	8,778,522	合 計	858	101,612,679	256,004	522,367,853	256,862	623,980,532
区 分	入院に係る助成		通院に係る助成		合 計																														
	件数	支給総額	件数	支給総額	件数	支給総額																													
現物給付分	743	98,247,450	254,842	516,954,560	255,585	615,202,010																													
償還払い分	115	3,365,229	1,162	5,413,293	1,277	8,778,522																													
合 計	858	101,612,679	256,004	522,367,853	256,862	623,980,532																													

費 目	主 な 事 業 内 容																				
	<p>○未熟児養育医療費支給事業 2,288,636 円 入院が必要な未熟児の医療費について、保険診療の自己負担額等の一部を助成した。</p> <p>(単位 人、件、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>給付実人員</th> <th>給付延べ件数</th> <th>支給総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>未熟児養育医療費</td> <td>14</td> <td>32</td> <td>2,285,905</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	給付実人員	給付延べ件数	支給総額	未熟児養育医療費	14	32	2,285,905												
区 分	給付実人員	給付延べ件数	支給総額																		
未熟児養育医療費	14	32	2,285,905																		
	<p>○子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 92,425,306 円 低所得の子育て世帯への支援策として、対象児童一人あたり50,000円を支給した。</p> <p>支給児童数 1,794人 給付額 89,700,000円</p>																				
	<p>○出産祝金支給事業 24,720,051 円 未来を担う子どもの誕生を祝福し、安心して子育てできる環境を作り子どもの健全な育成を図るため、みしまっ子すくすく祝金を支給した。</p> <p>(単位 人、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>支給単価</th> <th>支給者数</th> <th>支給総額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>第 1 子</td> <td>10,000</td> <td>268</td> <td>2,680,000</td> </tr> <tr> <td>第 2 子</td> <td>50,000</td> <td>182</td> <td>9,100,000</td> </tr> <tr> <td>第3子以降</td> <td>150,000</td> <td>86</td> <td>12,900,000</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td></td> <td>536</td> <td>24,680,000</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	支給単価	支給者数	支給総額	第 1 子	10,000	268	2,680,000	第 2 子	50,000	182	9,100,000	第3子以降	150,000	86	12,900,000	合 計		536	24,680,000
区 分	支給単価	支給者数	支給総額																		
第 1 子	10,000	268	2,680,000																		
第 2 子	50,000	182	9,100,000																		
第3子以降	150,000	86	12,900,000																		
合 計		536	24,680,000																		
	<p>○出産・子育て応援事業 54,650,000 円 妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができる環境を整えるため、経済的支援として妊娠時及び出産時にそれぞれ50,000円を支給した。</p> <p>延べ支給者数 1,093人 給付額 54,650,000円</p>																				
	<p>○子育てコンシェルジュ設置事業 市役所、子育て支援センターや乳幼児の健診時等において、就学前の児童の預け先等に関する保護者からの相談に応じ、認可保育所、幼稚園や一時預かり事業などの情報を提供した。</p> <p>延べ相談件数 534件</p>																				
	<p>○国・県支出金を伴う事業費補助金（子育て支援課） 4,290,422 円 (単位 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>補助金名</th> <th>補助金額</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>自立支援教育訓練給付金 事業費補助金</td> <td>50,072</td> <td>ひとり親家庭の保護者に対し経済的な自立に効果的な教育訓練講座を受講するための費用の一部を支援 支給対象者 1人</td> </tr> <tr> <td>高等職業訓練促進給付金 事業費補助金</td> <td>3,909,000</td> <td>ひとり親家庭の保護者に対し経済的な自立に効果的な資格(美容師等)を取得するための費用の一部を支援 支給対象者 4人</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭子育て サポート事業利用料 助成金</td> <td>31,350</td> <td>ファミリー・サポート・センターの援助活動を利用したひとり親家庭の依頼会員に対し、経済的負担の軽減を図るための利用料の一部を支援 支給対象者 2人</td> </tr> <tr> <td>子ども食堂物価高騰 対策補助金</td> <td>300,000</td> <td>【新型コロナ感染症臨時交付金関連】 物価高騰に伴う「子ども食堂」の負担軽減のため「子ども食堂」へ10万円を上限として経費の一部を支援 支給対象団体 3団体</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>4,290,422</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	補助金名	補助金額	事業概要	自立支援教育訓練給付金 事業費補助金	50,072	ひとり親家庭の保護者に対し経済的な自立に効果的な教育訓練講座を受講するための費用の一部を支援 支給対象者 1人	高等職業訓練促進給付金 事業費補助金	3,909,000	ひとり親家庭の保護者に対し経済的な自立に効果的な資格(美容師等)を取得するための費用の一部を支援 支給対象者 4人	ひとり親家庭子育て サポート事業利用料 助成金	31,350	ファミリー・サポート・センターの援助活動を利用したひとり親家庭の依頼会員に対し、経済的負担の軽減を図るための利用料の一部を支援 支給対象者 2人	子ども食堂物価高騰 対策補助金	300,000	【新型コロナ感染症臨時交付金関連】 物価高騰に伴う「子ども食堂」の負担軽減のため「子ども食堂」へ10万円を上限として経費の一部を支援 支給対象団体 3団体	合 計	4,290,422			
補助金名	補助金額	事業概要																			
自立支援教育訓練給付金 事業費補助金	50,072	ひとり親家庭の保護者に対し経済的な自立に効果的な教育訓練講座を受講するための費用の一部を支援 支給対象者 1人																			
高等職業訓練促進給付金 事業費補助金	3,909,000	ひとり親家庭の保護者に対し経済的な自立に効果的な資格(美容師等)を取得するための費用の一部を支援 支給対象者 4人																			
ひとり親家庭子育て サポート事業利用料 助成金	31,350	ファミリー・サポート・センターの援助活動を利用したひとり親家庭の依頼会員に対し、経済的負担の軽減を図るための利用料の一部を支援 支給対象者 2人																			
子ども食堂物価高騰 対策補助金	300,000	【新型コロナ感染症臨時交付金関連】 物価高騰に伴う「子ども食堂」の負担軽減のため「子ども食堂」へ10万円を上限として経費の一部を支援 支給対象団体 3団体																			
合 計	4,290,422																				

費目	主 な 事 業 内 容				
	○市単独事業費補助金（子育て支援課）			17,049,897 円	
	(単位 円)				
	補助金名	補助金額	事業概要		
	民間児童館活動事業費補助金	9,065,000	民間の児童館に対し、経費の一部を支援 恵明コスモス児童センター 開館日数 288日		
	子どもは地域の宝事業費補助金	7,596,897	子どもは地域の宝事業を実施する自治会等に対し、事業費の一部を支援 実施自治会・町内会 111件		
	民間児童福祉施設事業費補助金	388,000	民間の児童福祉施設の事業に対し、経費の一部を支援 静岡恵明学園児童部・乳児院		
	合 計	17,049,897			
02目 児童保育費	(単位 円)				
2,779,374,970円	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源	
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
	2,779,374,970	1,744,796,653		170,435,827	
				864,142,490	
	○児童保育事業			2,424,048,462 円	
	入所児童数			令和6年3月1日現在	
	区 分	定員 (人)	入所児童数(人)		入所率 (%)
			市内	市外	
市内	市立保育園(6園)	525	427	11	83.4
	若葉保育園	45	43	0	95.6
	私立保育園(7園)	615	624	28	106.0
	認定こども園(8園)	783	723	36	96.9
	小規模保育事業(8園)	152	148	4	100.0
	小 計	2,120	1,965	79	96.4
市外	委託契約保育園等(45園)		75		
	合 計		2,040		
	○特別保育委託事業			99,139,396 円	
	・地域子育て支援センター事業			61,199,000 円	
	地域全体で子育てを支援する基盤を整備するため、活動の中心となる保育所を指定し、事業を委託した。				
	実施施設 恵明保育園ほか10施設				
	延べ利用者数 13,251人				
	・病児保育事業			35,711,000 円	
	保育所に通所中の児童等が病気又は病気の回復期で、集団保育が困難であり、かつ保護者が勤務等の都合により家庭での保育が困難な児童を一時的に預かり、保育を行える施設を指定し、事業を委託した。				
	実施施設 光ヶ丘小児科(ペンギン保育室)、民間保育所2園				
	延べ利用児童数 1,229人				
	・病児保育支払事務			2,229,396 円	
	函南平出クリニックで実施している病児保育事業を利用する三島市の児童の受け入れに伴い、事務等を函南町に委託した。				
	実施施設 函南平出クリニック(函南ペンギン保育室)				
	延べ利用児童数 461人				

費目	主 な 事 業 内 容		
	○国・県支出金を伴う事業費補助金		149,914,173 円
	・主な補助金 (単位 円)		
	補助金名	補助金額	事業概要
	乳幼児保育事業費補助金	78,164,000	1・2歳児の保育を行う保育所等に対し、乳幼児の適切な保育を確保するため、事業費の一部を支援 実施施設 保育所等15園、広域入所施設15園
	延長保育事業費補助金	5,547,000	保育時間の延長に対する需要に対応するため、通常の開設時間を超えて保育を実施する保育所等に、事業費の一部を支援 実施施設 保育所等17園 利用児童数 460人
	一時預かり事業費補助金	16,009,244	就労形態の多様化に伴う一時的な保育や、保護者の傷病等による緊急時の保育に対応するための一時預かり事業を実施する保育所等に、事業費の一部を支援 実施施設 保育所等14園 延べ利用児童数 9,339人
	年度途中入所サポート事業費補助金	13,260,000	年度途中に入所する0歳児または1・2歳児保育のための保育士を年度当初から配置する保育所等に、事業費の一部を支援 実施施設 保育所等14園
	保育体制強化事業費補助金	13,412,000	保育士の負担を軽減し、保育体制の強化を図るため、保育支援者を雇い職場環境を整備する保育所等に対し経費の一部を支援 実施施設 保育所等10園
	民間保育所等ICT化推進事業費補助金	4,991,813	保育士等の業務負担の軽減を図り保育士等が働きやすい環境を整備するため、保育所等における業務のICT化に係る経費の一部を支援 実施施設 保育所等8園
	保育士宿舍借り上げ支援事業費補助金	1,599,000	三島市外から転入する保育士等のための宿舍借り上げを行う保育所等に対し、事業費の一部を支援 実施施設 保育所等3園
	民間保育所等原油価格・物価高騰対策補助金	13,445,125	【新型コロナウイルス感染症臨時交付金関連】原油価格・物価高騰に対し、安定的な運営ができるよう保育所等に価格高騰の影響を受ける経費の一部を支援 実施施設 保育所等25園
	民間保育所等送迎バス安全装置整備事業費補助金	1,387,566	送迎用バスにおける子どもの安全対策を進めるため、安全装置の整備に係る経費の一部を支援 実施施設 保育所等4園
	民間保育所等衛生対策事業費補助金	1,962,000	各園で使用済みおむつを処分するための保管用ゴミ箱の購入等に係る経費の一部を支援 実施施設 保育所等17園
	合 計	149,777,748	

費目	主 な 事 業 内 容			
	○市単独事業費補助金			106,272,939 円
	(単位 円)			
	補助金名	補助金額	事業概要	
	障害児保育事業費補助金	4,812,940	保育士の加配など、一層の配慮が必要となる障害児保育事業を実施する保育所に、事業費の一部を支援 実施施設 保育所等5園	
	民間保育所保育充実補助金	101,459,999	民間保育所等の運営の充実を図り、職員の処遇改善のための事業費の一部を支援 実施施設 保育所等15園	
	合 計	106,272,939		
03目 市立保育所費	(単位 円)			
699,695,580円	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他
	699,695,580	4,290,306		57,237,168
				638,168,106
	○各保育園施設等整備事業			7,408,247 円
	児童が安全で過ごしやすい環境を整えるため、施設の修繕や備品の購入を行った。			
	・主な修繕			(単位 円)
	事業名	事業費	事業概要	
	光ヶ丘保育園駐車場増設修繕	2,974,400	駐車スペースが狭く、園児の送迎や通行に危険が伴っているため駐車場マスの拡大と増設を実施 増設前 軽区画5台 増設後 普通車区画5台、軽専用1台	
	○市立保育園一時預かり保育事業			6,589,326 円
	緊急のまたは一時的に保育が必要な児童を預かる事業を実施した。			
	実施施設 市立保育園6園			
	実利用児童数 511人			
	○市立保育園管理運営事業			322,529,006 円
	・給食材料費高騰への対応			
	【新型コロナ感染症臨時交付金関連】			
	原油価格・物価高騰の影響による給食用賄材料費の高騰分について、交付金を活用することで、給食サービスの維持と保護者の負担軽減を図った。			
	・主な委託			(単位 円)
	事業名	事業費	事業概要	
	給食調理等業務委託 (R4-R6債務負担行為)	[115,632,000] 38,016,000	安定的な給食の提供を維持するため給食調理業務等を実施 実施園 青木保育園・光ヶ丘保育園・加茂川町保育園	
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費			

費 目	主 な 事 業 内 容																																																									
	<p>・市立保育園入所児童数 (令和6年3月1日現在)</p> <table border="1" data-bbox="512 230 1222 539"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>定員(人)</th> <th>入所者数(人)</th> <th>入所率(%)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>加茂川町保育園</td> <td>120</td> <td>102</td> <td>85.0</td> </tr> <tr> <td>伊豆佐野保育園</td> <td>45</td> <td>31</td> <td>68.9</td> </tr> <tr> <td>緑町佐野保育園</td> <td>60</td> <td>52</td> <td>86.7</td> </tr> <tr> <td>錦田保育園</td> <td>120</td> <td>121</td> <td>100.8</td> </tr> <tr> <td>青木保育園</td> <td>90</td> <td>67</td> <td>74.4</td> </tr> <tr> <td>光ヶ丘保育園</td> <td>90</td> <td>65</td> <td>72.2</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>525</td> <td>438</td> <td>83.4</td> </tr> </tbody> </table> <p>・保育園ICT活用促進研修 98,633円 各園に整備したタブレット端末を用いた業務効率化や保育の質の向上を図るため、保育園職員・幼稚園教諭を対象に、端末の基本操作研修のほか、アプリを用いた応用研修等を実施した。 開催回数 2回 延べ参加者 44人(うち保育園職員 13人)</p> <p>○令和5年度繰越明許費</p> <p>・各保育園施設等整備事業 令和5年11月及び令和6年2月に受領した地方創生推進寄附金(企業版ふるさと納税)を活用した、保育のスマート化や保育環境の充実を図るためのタブレット端末や遊具の購入について、納品までに期間を要することから、年度内の完了が見込めないため、繰越明許とした。 繰越額 790,550円</p>	区分	定員(人)	入所者数(人)	入所率(%)	加茂川町保育園	120	102	85.0	伊豆佐野保育園	45	31	68.9	緑町佐野保育園	60	52	86.7	錦田保育園	120	121	100.8	青木保育園	90	67	74.4	光ヶ丘保育園	90	65	72.2	合 計	525	438	83.4																									
区分	定員(人)	入所者数(人)	入所率(%)																																																							
加茂川町保育園	120	102	85.0																																																							
伊豆佐野保育園	45	31	68.9																																																							
緑町佐野保育園	60	52	86.7																																																							
錦田保育園	120	121	100.8																																																							
青木保育園	90	67	74.4																																																							
光ヶ丘保育園	90	65	72.2																																																							
合 計	525	438	83.4																																																							
<p>04目 家庭児童相談室費</p> <p>22,991,003円</p>	<p>(単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 1048 1366 1167"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>22,991,003</td> <td>10,465,315</td> <td></td> <td>59,651</td> <td>12,466,037</td> </tr> </tbody> </table> <p>○家庭児童相談事業</p> <p>家庭児童相談員を3人配置したほか、母子保健と児童福祉両部門の連携・協働を深め、全ての妊産婦、子育て世帯、こどもに対する一体的な相談支援を行うため、令和5年10月1日にこども家庭センターを設置した。</p> <p>・各相談件数 (単位 件)</p> <table border="1" data-bbox="512 1397 1366 1536"> <thead> <tr> <th colspan="2">養 護 相 談</th> <th colspan="6">障 害 相 談</th> </tr> <tr> <th>児 童 虐 待</th> <th>そ の 他</th> <th>肢 体 不 自 由</th> <th>視 聴 覚 障 害</th> <th>言 語 発 達 障 害 等</th> <th>重 症 心 身 障 害</th> <th>知 的 障 害</th> <th>発 達 障 害</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>82</td> <td>3,734</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>31</td> <td>24</td> <td>14</td> </tr> </tbody> </table> <table border="1" data-bbox="512 1570 1366 1709"> <thead> <tr> <th colspan="4">育 成 相 談</th> <th rowspan="2">保 健 相 談</th> <th rowspan="2">非 行 相 談</th> <th rowspan="2">そ の 他 の 相 談</th> <th rowspan="2">合 計</th> </tr> <tr> <th>性 格 行 動</th> <th>不 登 校</th> <th>適 性</th> <th>育 児 っ け</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>6</td> <td>95</td> <td>0</td> <td>13</td> <td>44</td> <td>25</td> <td>280</td> <td>4,350</td> </tr> </tbody> </table> <p>○ドメスティック・バイオレンス相談事業 2,644,121円 関係機関との連携のもと、DV被害者を保護し支援するため、相談及び助言を行った。 婦人相談員 1名 相談件数 904件</p> <p>○子ども配食支援事業 607,200円 三島市子どもの貧困対策推進計画に基づき、生活困窮家庭などにおける子どもの支援を目的に、食事の配達とともに、その家庭の困りごと等の相談を受けた。 実績件数 21世帯(対象児童数34人) 配達回数 1,012回</p>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	22,991,003	10,465,315		59,651	12,466,037	養 護 相 談		障 害 相 談						児 童 虐 待	そ の 他	肢 体 不 自 由	視 聴 覚 障 害	言 語 発 達 障 害 等	重 症 心 身 障 害	知 的 障 害	発 達 障 害	82	3,734	0	0	2	31	24	14	育 成 相 談				保 健 相 談	非 行 相 談	そ の 他 の 相 談	合 計	性 格 行 動	不 登 校	適 性	育 児 っ け	6	95	0	13	44	25	280	4,350
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																																						
	国・県支出金	市 債	そ の 他																																																							
22,991,003	10,465,315		59,651	12,466,037																																																						
養 護 相 談		障 害 相 談																																																								
児 童 虐 待	そ の 他	肢 体 不 自 由	視 聴 覚 障 害	言 語 発 達 障 害 等	重 症 心 身 障 害	知 的 障 害	発 達 障 害																																																			
82	3,734	0	0	2	31	24	14																																																			
育 成 相 談				保 健 相 談	非 行 相 談	そ の 他 の 相 談	合 計																																																			
性 格 行 動	不 登 校	適 性	育 児 っ け																																																							
6	95	0	13	44	25	280	4,350																																																			

費 目	主 な 事 業 内 容																						
	<p>○ヤングケアラー支援推進事業 32,200 円 ヤングケアラーにいち早く気付く体制の構築を目指し、関係機関の職員に対する研修を実施したほか、新たに開始した訪問型子どもサポート事業により、ヤングケアラーの家事等を代行することで、負担の軽減と支援体制の強化を図った。 訪問世帯数 1世帯 訪問回数 11回</p> <p>○国・県支出金を伴う事業費補助金 6,433,000 円 ・子育て短期支援臨時特例事業費補助金 保護者がショートステイの必要性を感じたときに、いつでも利用できるよう、専従職員を配置し子育て短期支援事業を行う事業者に対し、職員の配置に係る費用の一部を支援した。</p>																						
05目 児童センター費 12,265,069円	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12,265,069</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>12,265,069</td> </tr> </tbody> </table> <p>○児童センター事業 11,745,069 円 ・各種講座の開催 児童に対し健全な遊びを与え、健康の増進や情操を豊かにすることを目的とし、リトミック、工作などの講座を開催した。</p> <p>○児童育成団体との連携 三島市子ども会連合会及び三島市地域活動連絡協議会の活動に対し、市民から団体への問い合わせに対する連絡調整や施設利用及び事業の後援等に関する指導助言を行うなど、団体との連携を図った。</p> <p style="text-align: center;">令和6年3月31日現在 (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>団 体 名</th> <th>構成団体数</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三島市子ども会連合会 ※人数の()内は小学生数</td> <td>28団体</td> <td>1,722 (1,241)</td> </tr> <tr> <td>三島市地域活動連絡協議会</td> <td>3団体</td> <td>27</td> </tr> </tbody> </table>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	12,265,069				12,265,069	団 体 名	構成団体数	人 数	三島市子ども会連合会 ※人数の()内は小学生数	28団体	1,722 (1,241)	三島市地域活動連絡協議会	3団体	27
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																			
	国・県支出金	市 債	そ の 他																				
12,265,069				12,265,069																			
団 体 名	構成団体数	人 数																					
三島市子ども会連合会 ※人数の()内は小学生数	28団体	1,722 (1,241)																					
三島市地域活動連絡協議会	3団体	27																					
06目 放課後児童クラブ費 224,045,746円	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>224,045,746</td> <td>82,308,000</td> <td></td> <td></td> <td>141,737,746</td> </tr> </tbody> </table> <p>○放課後児童クラブ管理運営事業 194,328,746 円 放課後、保護者が家庭にいない小学生を対象に生活指導を行い、健全育成を図った。令和5年度からは、指定管理者制度を導入し、開館時間の拡張や、英会話教室などの児童向けサービスの拡充を図ることで、より効果的・効率的な運営を行った。 施設数 25施設 入館児童数 1,092人(令和5年5月1日現在)</p> <p>・主な委託 (単位 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 費</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>放課後児童クラブ指定管理委託(R5-R9債務負担行為)</td> <td>[1,023,525,000] 188,808,000</td> <td>指定管理者による市内小学校にある児童クラブの管理業務</td> </tr> </tbody> </table> <p>債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費</p>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	224,045,746	82,308,000			141,737,746	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要	放課後児童クラブ指定管理委託(R5-R9債務負担行為)	[1,023,525,000] 188,808,000	指定管理者による市内小学校にある児童クラブの管理業務			
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																			
	国・県支出金	市 債	そ の 他																				
224,045,746	82,308,000			141,737,746																			
事 業 名	事 業 費	事 業 概 要																					
放課後児童クラブ指定管理委託(R5-R9債務負担行為)	[1,023,525,000] 188,808,000	指定管理者による市内小学校にある児童クラブの管理業務																					

費 目	主 な 事 業 内 容																																																											
	<p>○国・県支出金を伴う事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・三島市放課後児童健全育成事業費補助金 29,702,000 円 放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者等に対し、放課後児童クラブを運営するための事業費の一部を支援した。 実施施設 加茂保育園放課後児童クラブほか3施設 登録児童数 150人(令和5年5月1日現在) 																																																											
<p>07目 発達支援費</p> <p>53,752,182円</p>	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 461 1366 580"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>53,752,182</td> <td>8,615,000</td> <td></td> <td>27,863,681</td> <td>17,273,501</td> </tr> </tbody> </table> <p>○発達支援相談事業 53,664,182 円</p> <p>早期発見・早期療養の観点により、ライフステージに応じた切れ目のない発達相談の実施、児童発達支援事業所「にこパル」の運営を行った。令和5年度は言語聴覚士のほか、にこパルでの日中一時支援事業開始に伴う支援員など6名を増員し、相談支援体制の更なる充実を図った。</p> <p>相談員及びスタッフ 41人</p> <ul style="list-style-type: none"> ・児童発達支援事業 三島市児童発達支援事業所「にこパル」において、月曜日から金曜日まで週5日通うクラスを実施し、日常生活における基本的な動作の指導、集団生活への適応訓練等行ったほか、日中一時支援事業を開始し、子育て支援の更なる充実を図った。 <table border="1" data-bbox="512 1048 1366 1167"> <thead> <tr> <th>クラス数</th> <th>在籍数</th> <th>サービス提供日数</th> <th>延べ利用者数</th> <th>日中一時支援事業利用回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3クラス</td> <td>29人</td> <td>220日</td> <td>3,732人</td> <td>953回</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・相談支援事業 保護者の子どもとの関わり方や発達・発育に関する不安や悩みなどを軽減するために、発達に関する相談や家庭での療育方法等についてアドバイスを行い、保護者の安心感に繋がるよう相談事業を行った。 <table border="1" data-bbox="512 1317 1187 1630"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>実施回数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>一般相談・発達検査</td> <td>5,337回</td> </tr> <tr> <td> 一般相談(発達支援センター、にこパル)</td> <td>5,249回</td> </tr> <tr> <td> 臨床心理士による発達検査</td> <td>88回</td> </tr> <tr> <td>専門相談</td> <td>306回</td> </tr> <tr> <td> 言語相談(ST)</td> <td>195回</td> </tr> <tr> <td> 作業療法(OT)</td> <td>70回</td> </tr> <tr> <td> 口とことばの相談</td> <td>41回</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・発達支援事業 発達に配慮が必要な子どもと保護者を対象に、発達支援センターにおいて親子教室等を開催し、より良い発達を促し、その子らしく成長していくための支援・助言を行った。 <table border="1" data-bbox="512 1787 1222 2056"> <thead> <tr> <th>教 室</th> <th>曜日</th> <th>開催回数</th> <th>延べ参加者等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親子教室</td> <td>—</td> <td>180回</td> <td>951組</td> </tr> <tr> <td> こあら教室</td> <td>月曜日</td> <td>38回</td> <td>64組</td> </tr> <tr> <td> ぼんだ教室 (あそびの教室)</td> <td>火～金曜日</td> <td>142回</td> <td>887組</td> </tr> <tr> <td>らいおん教室 (ごっこあそびの教室)</td> <td>水曜日</td> <td>20回</td> <td>158人</td> </tr> </tbody> </table>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	53,752,182	8,615,000		27,863,681	17,273,501	クラス数	在籍数	サービス提供日数	延べ利用者数	日中一時支援事業利用回数	3クラス	29人	220日	3,732人	953回	事 業 名	実施回数	一般相談・発達検査	5,337回	一般相談(発達支援センター、にこパル)	5,249回	臨床心理士による発達検査	88回	専門相談	306回	言語相談(ST)	195回	作業療法(OT)	70回	口とことばの相談	41回	教 室	曜日	開催回数	延べ参加者等	親子教室	—	180回	951組	こあら教室	月曜日	38回	64組	ぼんだ教室 (あそびの教室)	火～金曜日	142回	887組	らいおん教室 (ごっこあそびの教室)	水曜日	20回	158人
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																																								
	国・県支出金	市 債	そ の 他																																																									
53,752,182	8,615,000		27,863,681	17,273,501																																																								
クラス数	在籍数	サービス提供日数	延べ利用者数	日中一時支援事業利用回数																																																								
3クラス	29人	220日	3,732人	953回																																																								
事 業 名	実施回数																																																											
一般相談・発達検査	5,337回																																																											
一般相談(発達支援センター、にこパル)	5,249回																																																											
臨床心理士による発達検査	88回																																																											
専門相談	306回																																																											
言語相談(ST)	195回																																																											
作業療法(OT)	70回																																																											
口とことばの相談	41回																																																											
教 室	曜日	開催回数	延べ参加者等																																																									
親子教室	—	180回	951組																																																									
こあら教室	月曜日	38回	64組																																																									
ぼんだ教室 (あそびの教室)	火～金曜日	142回	887組																																																									
らいおん教室 (ごっこあそびの教室)	水曜日	20回	158人																																																									

費 目	主 な 事 業 内 容																									
	<p>・地域支援事業 三島市の各機関との連携を取ることで、支援や配慮が必要な子どもが地域の中でいきいきと生活ができ、親が安心して子育てができる環境を提供した。</p> <p>小・中学校巡回相談員謝礼 2,880,000円 巡回相談実施回数</p> <table border="1" data-bbox="549 416 903 495"> <tr> <th>小学校</th> <th>中学校</th> </tr> <tr> <td>148回(186人)</td> <td>12回(12人)</td> </tr> </table> <p>()は相談受付人数 行動観察件数3件(学校全体小学校1件・学級全体小学校2件 合計522人) 保護者間交流開催回数</p> <table border="1" data-bbox="549 568 1362 869"> <thead> <tr> <th>交流会名</th> <th>開催回数</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ぽかぽか</td> <td>5回</td> <td>発達支援課専門職の講話と保護者同士の交流</td> </tr> <tr> <td>わたぼうしの会</td> <td>2回</td> <td>保護者同士の交流と情報提供、大学教授の講話</td> </tr> <tr> <td>えがおのなかま会</td> <td>7回</td> <td>にこパル利用者の保護者同士の交流、情報交換、発達支援課専門職の講話</td> </tr> <tr> <td>ペアレント トレーニング</td> <td>6回</td> <td>より良い親子関係を築くための保護者に対する子どもへの接し方の講座</td> </tr> </tbody> </table> <p>研修会の開催</p> <table border="1" data-bbox="549 907 1362 1043"> <thead> <tr> <th>講座名</th> <th>参加者</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>発達障がい療育支援 専門講座</td> <td>289人</td> <td>自閉症・発達障がい支援の質の向上を図るため、市内における障がい児療育、保育、教育等の関係者を対象に開催</td> </tr> </tbody> </table> <p>・発達支援体制整備 医療の観点から支援に取り入れていくことを目的に、医師をスーパーバイザーとして迎え、ケース検討会議等を5回実施した。また、療育の面では、元小学校教諭にスーパーバイザーを依頼し、にこパル、親子教室の支援に関する研修を5回実施した。</p> <p>スーパーバイザー研修講師謝礼 100,000円</p> <p>・スポレク教室事業 発達に支援の必要な幼児や児童に対して、小さな集団の安心できる環境の中で、子どもたちの持つ力を生かした運動や遊びを楽しむとともに、社会性やコミュニケーション能力を育むことを目的に、スポレク教室を実施した。</p> <p>スポレク教室業務委託 950,000円</p> <p>・登降園管理システムの導入 子どもの登降園状況を確認・共有し、子どもの安全を守るため、登降園管理システムをにこパルに導入した。</p> <p>登降園管理システム導入業務委託 550,000円 登降園管理システム用タブレット購入 8台 624,536円</p>	小学校	中学校	148回(186人)	12回(12人)	交流会名	開催回数	内 容	ぽかぽか	5回	発達支援課専門職の講話と保護者同士の交流	わたぼうしの会	2回	保護者同士の交流と情報提供、大学教授の講話	えがおのなかま会	7回	にこパル利用者の保護者同士の交流、情報交換、発達支援課専門職の講話	ペアレント トレーニング	6回	より良い親子関係を築くための保護者に対する子どもへの接し方の講座	講座名	参加者	事業概要	発達障がい療育支援 専門講座	289人	自閉症・発達障がい支援の質の向上を図るため、市内における障がい児療育、保育、教育等の関係者を対象に開催
小学校	中学校																									
148回(186人)	12回(12人)																									
交流会名	開催回数	内 容																								
ぽかぽか	5回	発達支援課専門職の講話と保護者同士の交流																								
わたぼうしの会	2回	保護者同士の交流と情報提供、大学教授の講話																								
えがおのなかま会	7回	にこパル利用者の保護者同士の交流、情報交換、発達支援課専門職の講話																								
ペアレント トレーニング	6回	より良い親子関係を築くための保護者に対する子どもへの接し方の講座																								
講座名	参加者	事業概要																								
発達障がい療育支援 専門講座	289人	自閉症・発達障がい支援の質の向上を図るため、市内における障がい児療育、保育、教育等の関係者を対象に開催																								
<p>03項 生活保護費 01目 生活保護総務費 117,608,282円</p>	<p style="text-align: right;">(単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 1720 1362 1832"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>117,608,282</td> <td>10,239,929</td> <td></td> <td>698</td> <td>107,367,655</td> </tr> </tbody> </table> <p>○就労自立給付事業 539,196円 生活保護受給者の就労による自立を促進するため、安定した職業に就いたこと等により保護を必要としなくなった者に就労自立給付金を支給した。</p> <p>支給者数 10人 支給総額 539,196円</p>	決算額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	117,608,282	10,239,929		698	107,367,655												
決算額	特 定 財 源			一 般 財 源																						
	国・県支出金	市 債	そ の 他																							
117,608,282	10,239,929		698	107,367,655																						

費 目	主 な 事 業 内 容				
02目 扶助費 1,718,586,445円	(単位 円)				
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
	1,718,586,445	1,284,334,762		64,332,797	369,918,886
	○生活保護扶助事業 1,718,586,445 円				
	・生活保護実施状況 困窮の程度に応じ必要な保護を行い、憲法で定める最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的に以下の扶助を行った。				
	(単位 世帯、円)				
	種 別	月平均世帯数	1世帯当たり月平均支給額	月平均支給金額	年間支給総額
	生活扶助	654	50,438	32,986,769	395,841,228
	住宅扶助	718	33,058	23,735,750	284,829,001
	教育扶助	25	16,739	418,481	5,021,777
	医療扶助	712	109,551	78,000,093	936,001,118
	出産扶助	(年)0	(年)0	0	0
	生業扶助	12	11,322	135,863	1,630,356
	葬祭扶助	(年)60	(年)91,540	457,702	5,492,424
	介護扶助	233	27,830	6,484,311	77,811,727
	保護施設事務費	5	199,314	996,568	11,958,814
	法外扶助	(年)0	(年)0	0	0
	・国・県と比較した保護状況(令和5年度最終報告) (単位 人、%)				
	区 分	全 国	静 岡 県	三 島 市	
	保 護 人 員	2,018,671	32,715	910	
	保 護 率	1.63	0.92	0.87	
04項 災害救助費 01目 災害救助費 40,000円	(単位 円)				
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
	40,000				40,000
	○災害救助事業 40,000 円 災害により被害を受けた市民に対し、災害見舞金を支給するもの。 火災:1件(2人) 40,000円				
05項 国民年金事務費 01目 年金事務費 29,138,318円	(単位 円)				
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
	29,138,318	24,869,949			4,268,369
	○市で処理する国民年金事務の実施 国の法定受託事務として、資格の取得、保険料の免除申請、障害基礎年金、老齢基礎年金及び年金生活者支援給付金の裁定請求等の受付事務を行った。				

費 目	主 な 事 業 内 容																								
04款 衛生費	(単位 円)																								
01項 保健衛生費	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2" style="text-align: center;">決 算 額</th> <th colspan="3" style="text-align: center;">特 定 財 源</th> <th rowspan="2" style="text-align: center;">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th style="text-align: center;">国・県支出金</th> <th style="text-align: center;">市 債</th> <th style="text-align: center;">そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">638,796,191</td> <td style="text-align: center;">11,388,962</td> <td></td> <td style="text-align: center;">14,534,414</td> <td style="text-align: center;">612,872,815</td> </tr> </tbody> </table>				決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	638,796,191	11,388,962		14,534,414	612,872,815								
決 算 額						特 定 財 源				一 般 財 源															
	国・県支出金	市 債	そ の 他																						
638,796,191	11,388,962		14,534,414	612,872,815																					
01目 保健衛生総務費																									
638,796,191円	<p>○スマートウエルネスみしま推進事業 10,531,377 円</p> <p>健康をまちづくりの中核に位置付けた「スマートウエルネスみしま」を推進するため、市民が主体的に健康維持・社会参加する仕組みを提供するとともに、健康無関心層へアプローチする各種事業や健康経営に取り組む企業の支援を行った。</p> <p>・主な事業</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">事 業 名</th> <th style="text-align: center;">事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健幸DX推進事業 (KENPOS)</td> <td>自らの健康を管理し健康づくりに取り組むことができるスマートフォンアプリ「KENPOS」を活用し、アプリの登録・相談会の実施やポイントを付与する歩数イベント等を開催した。 利用者数 3,391人 (令和5年度末)</td> </tr> <tr> <td>健幸マイレージ</td> <td>スマートウエルネスみしまの幅広い取り組みに対して、ポイントを付与し健康づくりを推進する事業を実施した。 応募総数 22,141件</td> </tr> <tr> <td>出張！健幸鑑定団</td> <td>健康づくりに関心の薄い層へのアプローチ策として、イベント、店舗、事業所等で、健康チェックキャンペーンを実施した。体組成測定や各種測定サービスと健診受診や受動喫煙防止等のPRを行った。 開催数 22回 参加者 市民等1,476人</td> </tr> <tr> <td>健幸アンバサダー養成事業</td> <td>市民団体や事業所と連携し、健康情報を無関心層にも提供できる人材を養成した。 健幸アンバサダー 815人 (令和5年度養成者数 7人)</td> </tr> <tr> <td>健康経営支援事業</td> <td>三島商工会議所と連携し企業へ個別訪問を行い、事業所が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援した。 参加企業 12事業所 実施回数 延べ28回</td> </tr> </tbody> </table>				事 業 名	事 業 概 要	健幸DX推進事業 (KENPOS)	自らの健康を管理し健康づくりに取り組むことができるスマートフォンアプリ「KENPOS」を活用し、アプリの登録・相談会の実施やポイントを付与する歩数イベント等を開催した。 利用者数 3,391人 (令和5年度末)	健幸マイレージ	スマートウエルネスみしまの幅広い取り組みに対して、ポイントを付与し健康づくりを推進する事業を実施した。 応募総数 22,141件	出張！健幸鑑定団	健康づくりに関心の薄い層へのアプローチ策として、イベント、店舗、事業所等で、健康チェックキャンペーンを実施した。体組成測定や各種測定サービスと健診受診や受動喫煙防止等のPRを行った。 開催数 22回 参加者 市民等1,476人	健幸アンバサダー養成事業	市民団体や事業所と連携し、健康情報を無関心層にも提供できる人材を養成した。 健幸アンバサダー 815人 (令和5年度養成者数 7人)	健康経営支援事業	三島商工会議所と連携し企業へ個別訪問を行い、事業所が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援した。 参加企業 12事業所 実施回数 延べ28回									
事 業 名	事 業 概 要																								
健幸DX推進事業 (KENPOS)	自らの健康を管理し健康づくりに取り組むことができるスマートフォンアプリ「KENPOS」を活用し、アプリの登録・相談会の実施やポイントを付与する歩数イベント等を開催した。 利用者数 3,391人 (令和5年度末)																								
健幸マイレージ	スマートウエルネスみしまの幅広い取り組みに対して、ポイントを付与し健康づくりを推進する事業を実施した。 応募総数 22,141件																								
出張！健幸鑑定団	健康づくりに関心の薄い層へのアプローチ策として、イベント、店舗、事業所等で、健康チェックキャンペーンを実施した。体組成測定や各種測定サービスと健診受診や受動喫煙防止等のPRを行った。 開催数 22回 参加者 市民等1,476人																								
健幸アンバサダー養成事業	市民団体や事業所と連携し、健康情報を無関心層にも提供できる人材を養成した。 健幸アンバサダー 815人 (令和5年度養成者数 7人)																								
健康経営支援事業	三島商工会議所と連携し企業へ個別訪問を行い、事業所が主体的に健康づくりに取り組めるよう支援した。 参加企業 12事業所 実施回数 延べ28回																								
	<p>○救急医療事業 265,583,675 円</p> <p>三島市医師会メディカルセンター、沼津夜間救急医療センター、三島総合病院、三島中央病院等の協力を得て、平日の夜間や休日等における緊急患者の診療体制を確保した。</p> <p>・平日夜間</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">診療科目</th> <th style="text-align: center;">内科・外科・小児科</th> <th style="text-align: center;">外科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療時間</td> <td style="text-align: center;">18:00～22:00 20:30～翌日7:00</td> <td style="text-align: center;">22:00～翌日9:00</td> </tr> <tr> <td>診療場所</td> <td style="text-align: center;">メディカルセンター 沼津夜間救急医療センター</td> <td style="text-align: center;">三島総合病院・三島中央病院の2病院による当番制</td> </tr> </tbody> </table> <p>・土曜、日曜、休日</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center;">診療科目</th> <th style="text-align: center;">内科・外科・小児科</th> <th style="text-align: center;">外科</th> <th style="text-align: center;">耳鼻科・眼科・産婦人科</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>診療時間</td> <td style="text-align: center;">9:00～21:00 (土曜日14:00～21:00)</td> <td style="text-align: center;">18:00～翌日7:00</td> <td style="text-align: center;">21:00～翌日9:00 8:00～17:00 (日曜、休日のみ)</td> </tr> <tr> <td>診療場所</td> <td style="text-align: center;">メディカルセンター 沼津夜間救急医療センター</td> <td style="text-align: center;">三島総合病院・三島中央病院の2病院による当番制</td> <td style="text-align: center;">4市2町(三島市・沼津市・裾野市・富士市・清水町・長泉町)の担当医師による在宅輪番制</td> </tr> </tbody> </table> <p>・二次救急</p> <p>内科・外科は、三島総合病院、三島中央病院、三島共立病院(内科のみ)が当番制、脳神経外科・循環器科は三島市・沼津市・裾野市・清水町・長泉町の3市2町の担当医療機関の在宅輪番制により診療し、緊急に手術や入院を要する市民の救急医療体制を確保した。</p> <p>・休日歯科診療事業</p> <p>市内の歯科医が輪番制で、9:00～16:00まで診療を行った。</p>				診療科目	内科・外科・小児科	外科	診療時間	18:00～22:00 20:30～翌日7:00	22:00～翌日9:00	診療場所	メディカルセンター 沼津夜間救急医療センター	三島総合病院・三島中央病院の2病院による当番制	診療科目	内科・外科・小児科	外科	耳鼻科・眼科・産婦人科	診療時間	9:00～21:00 (土曜日14:00～21:00)	18:00～翌日7:00	21:00～翌日9:00 8:00～17:00 (日曜、休日のみ)	診療場所	メディカルセンター 沼津夜間救急医療センター	三島総合病院・三島中央病院の2病院による当番制	4市2町(三島市・沼津市・裾野市・富士市・清水町・長泉町)の担当医師による在宅輪番制
診療科目	内科・外科・小児科	外科																							
診療時間	18:00～22:00 20:30～翌日7:00	22:00～翌日9:00																							
診療場所	メディカルセンター 沼津夜間救急医療センター	三島総合病院・三島中央病院の2病院による当番制																							
診療科目	内科・外科・小児科	外科	耳鼻科・眼科・産婦人科																						
診療時間	9:00～21:00 (土曜日14:00～21:00)	18:00～翌日7:00	21:00～翌日9:00 8:00～17:00 (日曜、休日のみ)																						
診療場所	メディカルセンター 沼津夜間救急医療センター	三島総合病院・三島中央病院の2病院による当番制	4市2町(三島市・沼津市・裾野市・富士市・清水町・長泉町)の担当医師による在宅輪番制																						

費 目	主 な 事 業 内 容																																																								
	<p>・三島市医師会メディカルセンター受診者状況 (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>救 急 名</th> <th>内 科</th> <th>小 児 科</th> <th>外 科</th> <th>眼科・耳鼻科・ 産 婦 人 科</th> <th>合 計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>休 日 救 急</td> <td>4,459 (2,902)</td> <td>2,760 (1,211)</td> <td>1,629 (970)</td> <td>776 (202)</td> <td>9,624 (5,285)</td> </tr> <tr> <td>平 日・夜 間 救 急</td> <td>3,145 (1,958)</td> <td>237 (67)</td> <td>1,483 (853)</td> <td>—</td> <td>4,865 (2,878)</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>7,604 (4,860)</td> <td>2,997 (1,278)</td> <td>3,112 (1,823)</td> <td>776 (202)</td> <td>14,489 (8,163)</td> </tr> </tbody> </table> <p>()はうち三島市民</p> <p>・その他の救急事業受診者状況 (単位 人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>救 急 事 業 名</th> <th>人 数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>沼津夜間救急医療センター</td> <td>12,983 (1,705)</td> </tr> <tr> <td>一次救急・二次救急(3院の当番制による件数)</td> <td>1,788 (738)</td> </tr> <tr> <td>休日歯科診療(歯科医師会会員による輪番制による件数)</td> <td>310 (216)</td> </tr> </tbody> </table> <p>()はうち三島市民</p> <p>○健康とスポーツ推進事業 2,970,582 円</p> <p>市民が主体的に健康づくりを行うための支援として、誰もが運動やスポーツを楽しむことができる場と機会を提供するとともに、市民総参加で進める健康づくりに対する意識を高めた。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ノルディック ウォーキング講座</td> <td>ノルディックウォーキングの普及を図り、気軽に取り組める環境を整備するため、初心者向け体験会を実施した。 歩育3回 参加者87人 体験会2回 参加者41人</td> </tr> <tr> <td>サイクリングライフ 促進事業</td> <td>オリンピックレガシーとして自転車利用を促進し、健康無関心層を含む勤労者世代や子育て世代に身体を動かすきっかけを作るため、大人向けロードバイク体験会と親子マウンテンバイク体験会を実施した。 ロードバイク体験会参加者 18人 親子マウンテンバイク体験会参加者 9組20人</td> </tr> <tr> <td>地域スポーツ推進指導 活動</td> <td>みしま健幸体育大学の指導者育成講座を受講したスポーツ推進委員が、講座内容を基に地域でスポーツ指導を実施した。 講座1回 指導者4人</td> </tr> </tbody> </table> <p>・委託 (単位 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事 業 名</th> <th>事 業 費</th> <th>事 業 概 要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>みしま健幸体育大学 企画運営業務委託</td> <td>1,191,960</td> <td>・誰でも取り組みやすい運動やスポーツに関する講座の実施 講座 40回 参加者 407人 ・脂肪減少量をチームで競い合う「脂肪燃えるんピック」の実施 参加者 36チーム 108人</td> </tr> <tr> <td>女性のスポーツ習慣化 応援事業委託</td> <td>1,232,000</td> <td>運動実施率の低い働き世代や子育て中の女性へのスポーツ習慣定着を目的に、女性市民からなるワークショップの開催及び提案のあった運動講座を実施 ワークショップ 2回 参加者 20人 運動講座 全4回×2講座 参加者 延べ126人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,423,960</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>○歯科口腔保健推進事業 11,327,428 円</p> <p>・寝たきり者等歯科訪問調査委託 3,151,500 円</p> <p>在宅で寝たきり等の状態にある市民で、歯や口腔状態に問題が生じている人に対し、診療につなげることを目的に、歯科医師が訪問による調査を実施した。 実施人数 184人 実施回数 191回</p> <p>・健口教室</p> <p>子どもたちの歯・口の健康を守るため、小学校に出向き、歯科医師による講話、歯科衛生士によるブラッシング指導を実施した。 実施校数 12校 実施回数 28回 参加者 764人</p>					救 急 名	内 科	小 児 科	外 科	眼科・耳鼻科・ 産 婦 人 科	合 計	休 日 救 急	4,459 (2,902)	2,760 (1,211)	1,629 (970)	776 (202)	9,624 (5,285)	平 日・夜 間 救 急	3,145 (1,958)	237 (67)	1,483 (853)	—	4,865 (2,878)	合 計	7,604 (4,860)	2,997 (1,278)	3,112 (1,823)	776 (202)	14,489 (8,163)	救 急 事 業 名	人 数	沼津夜間救急医療センター	12,983 (1,705)	一次救急・二次救急(3院の当番制による件数)	1,788 (738)	休日歯科診療(歯科医師会会員による輪番制による件数)	310 (216)	事 業 名	事 業 概 要	ノルディック ウォーキング講座	ノルディックウォーキングの普及を図り、気軽に取り組める環境を整備するため、初心者向け体験会を実施した。 歩育3回 参加者87人 体験会2回 参加者41人	サイクリングライフ 促進事業	オリンピックレガシーとして自転車利用を促進し、健康無関心層を含む勤労者世代や子育て世代に身体を動かすきっかけを作るため、大人向けロードバイク体験会と親子マウンテンバイク体験会を実施した。 ロードバイク体験会参加者 18人 親子マウンテンバイク体験会参加者 9組20人	地域スポーツ推進指導 活動	みしま健幸体育大学の指導者育成講座を受講したスポーツ推進委員が、講座内容を基に地域でスポーツ指導を実施した。 講座1回 指導者4人	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要	みしま健幸体育大学 企画運営業務委託	1,191,960	・誰でも取り組みやすい運動やスポーツに関する講座の実施 講座 40回 参加者 407人 ・脂肪減少量をチームで競い合う「脂肪燃えるんピック」の実施 参加者 36チーム 108人	女性のスポーツ習慣化 応援事業委託	1,232,000	運動実施率の低い働き世代や子育て中の女性へのスポーツ習慣定着を目的に、女性市民からなるワークショップの開催及び提案のあった運動講座を実施 ワークショップ 2回 参加者 20人 運動講座 全4回×2講座 参加者 延べ126人	合 計	2,423,960	
救 急 名	内 科	小 児 科	外 科	眼科・耳鼻科・ 産 婦 人 科	合 計																																																				
休 日 救 急	4,459 (2,902)	2,760 (1,211)	1,629 (970)	776 (202)	9,624 (5,285)																																																				
平 日・夜 間 救 急	3,145 (1,958)	237 (67)	1,483 (853)	—	4,865 (2,878)																																																				
合 計	7,604 (4,860)	2,997 (1,278)	3,112 (1,823)	776 (202)	14,489 (8,163)																																																				
救 急 事 業 名	人 数																																																								
沼津夜間救急医療センター	12,983 (1,705)																																																								
一次救急・二次救急(3院の当番制による件数)	1,788 (738)																																																								
休日歯科診療(歯科医師会会員による輪番制による件数)	310 (216)																																																								
事 業 名	事 業 概 要																																																								
ノルディック ウォーキング講座	ノルディックウォーキングの普及を図り、気軽に取り組める環境を整備するため、初心者向け体験会を実施した。 歩育3回 参加者87人 体験会2回 参加者41人																																																								
サイクリングライフ 促進事業	オリンピックレガシーとして自転車利用を促進し、健康無関心層を含む勤労者世代や子育て世代に身体を動かすきっかけを作るため、大人向けロードバイク体験会と親子マウンテンバイク体験会を実施した。 ロードバイク体験会参加者 18人 親子マウンテンバイク体験会参加者 9組20人																																																								
地域スポーツ推進指導 活動	みしま健幸体育大学の指導者育成講座を受講したスポーツ推進委員が、講座内容を基に地域でスポーツ指導を実施した。 講座1回 指導者4人																																																								
事 業 名	事 業 費	事 業 概 要																																																							
みしま健幸体育大学 企画運営業務委託	1,191,960	・誰でも取り組みやすい運動やスポーツに関する講座の実施 講座 40回 参加者 407人 ・脂肪減少量をチームで競い合う「脂肪燃えるんピック」の実施 参加者 36チーム 108人																																																							
女性のスポーツ習慣化 応援事業委託	1,232,000	運動実施率の低い働き世代や子育て中の女性へのスポーツ習慣定着を目的に、女性市民からなるワークショップの開催及び提案のあった運動講座を実施 ワークショップ 2回 参加者 20人 運動講座 全4回×2講座 参加者 延べ126人																																																							
合 計	2,423,960																																																								

費 目	主 な 事 業 内 容												
	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生向け歯科指導 中学生の虫歯予防啓発のため講話や動画による歯科指導を実施した。 歯科講話 1校 動画での歯科指導 5校 ・フッ化物洗口事業 市内幼稚園及び保育園に通う4歳児及び5歳児の希望者にフッ化物を使用した集団洗口を行った。 実施施設 30園 実施人数 1,354人 フッ化物洗口液調合及び配送業務委託 3,097,600円 ・フッ化物塗布事業 1歳6カ月児・2歳児・2歳6カ月児・3歳児の希望者にフッ化物歯面塗布・歯科口腔保健指導を行った。 実施回数 24回 実施人数 1,952人 												
	<p>○AED維持管理事業 5,325,000円 市民の救命率の向上のため、市内に自動体外式除細動器(AED)の設置並びに貸し出しを行ったほか、「あんしんAEDステーション推進事業」の登録事業所に標章を交付した。</p>												
	<p style="text-align: right;">(単位 台)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>設置施設</th> <th>設置数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>公共施設等</td> <td>60 (うち3台は広告事業)</td> </tr> <tr> <td>24時間営業のコンビニ、ファミレス等</td> <td>32</td> </tr> <tr> <td>あんしんAEDステーション協力事業所</td> <td>123</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>215</td> </tr> </tbody> </table>	設置施設	設置数	公共施設等	60 (うち3台は広告事業)	24時間営業のコンビニ、ファミレス等	32	あんしんAEDステーション協力事業所	123	合 計	215		
設置施設	設置数												
公共施設等	60 (うち3台は広告事業)												
24時間営業のコンビニ、ファミレス等	32												
あんしんAEDステーション協力事業所	123												
合 計	215												
	<p>※上記以外に貸出用として保健センターで5台、市民体育館で2台を保管</p>												
	<p>○健康づくり地区組織活動事業 2,142,787円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域健康づくり推進事業 三島市保健委員会活動の柱である町内別健康相談会を中心に、地域に根づいた活動を実施した。 												
	<p style="text-align: right;">(単位 回、人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>町内別健康相談会 (教育・相談)</td> <td>各地区の保健委員とともに、町内ごとに健康に関する教育を実施</td> <td>30</td> <td>667</td> </tr> <tr> <td>健康づくりのための保健委員研修事業</td> <td>健康づくりのための各種研修を実施</td> <td>27</td> <td>667</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	内 容	回 数	参加人数	町内別健康相談会 (教育・相談)	各地区の保健委員とともに、町内ごとに健康に関する教育を実施	30	667	健康づくりのための保健委員研修事業	健康づくりのための各種研修を実施	27	667
種 別	内 容	回 数	参加人数										
町内別健康相談会 (教育・相談)	各地区の保健委員とともに、町内ごとに健康に関する教育を実施	30	667										
健康づくりのための保健委員研修事業	健康づくりのための各種研修を実施	27	667										
	<p>・健康づくり事業 (単位 回、人)</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>出前健康講座・相談会</td> <td>各種団体等の要請に応じた講座と健康相談会を実施(母子・成人・高齢者)</td> <td>61</td> <td>5,120</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	内 容	回 数	参加人数	出前健康講座・相談会	各種団体等の要請に応じた講座と健康相談会を実施(母子・成人・高齢者)	61	5,120				
種 別	内 容	回 数	参加人数										
出前健康講座・相談会	各種団体等の要請に応じた講座と健康相談会を実施(母子・成人・高齢者)	61	5,120										
	<ul style="list-style-type: none"> ・精神保健事業 関係機関等と連携する中で、相談窓口等の普及啓発や人材養成のほか、特に若年層を重点に自殺対策を総合的に実施した。 												
	<table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> <th>参加人数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>三島市のちを支える地域ネットワーク会議</td> <td>保健医療関係者等が相互に連携を図りながら協力するため会議を1回開催</td> <td>25人</td> </tr> <tr> <td>三島市のちを守る支援検討会議</td> <td>支援者が困難ケースに直面したとき、専門家の助言や直接支援等を受けられるよう、多職種の専門家で構成する個別支援検討会議を1回開催</td> <td>13人</td> </tr> </tbody> </table>	種 別	内 容	参加人数等	三島市のちを支える地域ネットワーク会議	保健医療関係者等が相互に連携を図りながら協力するため会議を1回開催	25人	三島市のちを守る支援検討会議	支援者が困難ケースに直面したとき、専門家の助言や直接支援等を受けられるよう、多職種の専門家で構成する個別支援検討会議を1回開催	13人			
種 別	内 容	参加人数等											
三島市のちを支える地域ネットワーク会議	保健医療関係者等が相互に連携を図りながら協力するため会議を1回開催	25人											
三島市のちを守る支援検討会議	支援者が困難ケースに直面したとき、専門家の助言や直接支援等を受けられるよう、多職種の専門家で構成する個別支援検討会議を1回開催	13人											

費 目	主 な 事 業 内 容				
	種 別	内 容			参加人数等
	ゲートキーパー 養成研修	身の回りの悩んでいる人に気づき、必要な支援につなぐゲートキーパーを育てるための研修 ・メンタルヘルスセミナー（商工会議所共催） ・市内事業所、地域団体ほか			227人
	子育て世代の自殺予防 講座	子育て中の保護者を対象に、感情を上手にコントロールする考え方や伝え方を学ぶ心の整え方講座を開催			延べ119人 (全3回)
	若年層の自殺予防 困り感への気づき・ 対処法	保健委員全員を対象に、悩んでいる人への声のかけ方や、自殺のリスクアセスメントについて講座を開催			145人
	SOSの出し方に関する 講座	市内小学生を対象に、命の大切さとストレスへの対処方法について考える教室を開催 市内小中学校 9校			1,054人
	精神保健相談 (単位 件)				
	種 別	電話	面接	訪問	メール
	相談件数	81	49	35	1
	○運動スポーツ習慣化促進事業				7,253,305 円
	・事業				(単位 円)
	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要		
	みしまあそVIVA! プロジェクト	2,515,305	親子を対象に、エア遊具や身体を使う玩具での運動遊びや、オリンピックによる実技指導と講義により運動の楽しさや大切さを学び運動習慣化につなげるイベントを開催 イベント数 2回 参加者 延べ326人		
	スクールオブ アーバンスポーツ	4,738,000	親子を対象にアーバンスポーツ体験を通じ、運動習慣化を促す体験会の開催やレッスンを実施 体験会 2回 レッスン 7回 参加者 延べ240人		
	合計	7,253,305			
	○国・県支出金を伴う事業費補助金				
	・若年がん患者等支援事業費補助金				616,444 円
	若年がん患者等の生活の質の向上、経済的な負担軽減を図るため、妊孕性温存治療費、補整具購入費など在宅療養生活の質の向上に要する経費の一部を支援した。				
	支援件数 31件				
	○市単独事業費補助金				7,768,540 円
	・寝たきり者等歯科訪問診療事業費補助金				243,540 円
	在宅で寝たきり等の状態にあり、通院診療を受けることが困難な方へ、三島市歯科医師会が実施する診療に要する備品費の一部を支援した。				
	在宅往診患者 721人 延べ往診回数 1,041回				
	・病院群輪番制病院設備整備事業補助金				7,334,000 円
	市内で二次救急を担当する医療機関が行う病院設備整備事業に対し、かかる経費の一部を補助した。				
	件数 1件				
	○令和5年度繰越明許費				
	・新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業(時間外勤務手当分)				
	新型コロナウイルスワクチン接種について、令和5年度末接種に係る委託料等の請求が令和6年度になることが見込まれるため、繰越明許とした。				
	繰越額 1,200,000円				

費 目	主 な 事 業 内 容			
02目 母子保健指導費	(単位 円)			
103,005,499円	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他
	103,005,499	12,486,386		90,519,113
	○母子保健事業 80,600,557円			
	妊婦への母子健康手帳の発行、妊婦・乳幼児の健康診査及び健康相談を行った。			
	・乳幼児健康診査・相談等実施状況 (単位 人)			
	区 分	対象者数	実施者数	要フォロー者数
	妊婦健康診査(医療機関委託)	11,516	10,044	391
	妊婦歯科健康診査(医療機関委託)	560	189	172
	新生児聴覚スクリーニング検査(医療機関委託)	541	522	4
	産婦健康診査(医療機関委託)	1,207	807	115
	4カ月児・10カ月児健康診査(医療機関委託)	1,092	1,045	171
	1歳6カ月児健康診査	607	599	343
	2歳児健康相談会	661	427	209
	3歳児健康診査	692	683	245
	母子手帳交付時の相談	-	521	135
	・各学級・教室等の健康教育			
	事 業 名	事 業 概 要		
	親支援講座 (スクスク講座)	第1子の親を対象に、講話や参加者同士の交流を行い、育児不安の軽減を図った。 実施回数 8回 参加者数 40人		
	幼児事後教室	フォローが必要な子どもと母親を対象に、遊びを中心とした心身共に健やかに育てるための集団指導を行った。 実施回数 23回 参加者数 261人		
	・訪問指導事業			
	妊産婦、新生児、乳幼児を対象に、家庭内で育児が円滑に行えるよう、発育、栄養、生活環境、疾病予防等育児上必要な事項について、家庭訪問指導及び電話相談を実施した。			
	新生児 561人 妊産婦 814人 事後フォロー訪問 2,082人			
	・子育て世代包括支援センター事業			
	妊娠期から子育て期にわたる母子保健や育児に関する様々な悩みに円滑に対応するため、専門職員による切れ目ない相談支援等を実施した。			
	個別計画作成 88件 妊婦フォロー 66件 産婦フォロー 226件			
	産後ケア事業			
	家族などの援助が受けられない産婦を対象に、産婦人科等への委託により母乳・乳児ケア育児支援を実施した。			
	ショートステイ	利用者 19人	延べ49泊	
	デイケア	利用者 17人	延べ39日	
	居宅訪問	利用者 32人	延べ48回	
	訪問型サポート事業			
	妊娠中から産後4カ月までの妊産婦に対し委託事業所のヘルパーが訪問し、日常の家事・育児について支援した。			
	利用者 14人			

費 目	主 な 事 業 内 容																					
	<p>・電子母子手帳サービス事業 子育てアプリ「みしまっこ」を提供し、妊婦・子どもの成長記録、予防接種記録の管理のほか、子育て情報の発信などを行い、育児のサポートを行った。 アプリ登録者数 2,761人</p> <p>・産前・産後包括相談センター事業 4,000,000 円 三島総合病院へ委託し、妊娠中から産後1年以内の方を対象に、助産師によるオンラインでのセミナー、相談、情報配信を実施し、多様な相談体制の充実を図った。 オンラインセミナー 9回 95人</p> <p>○出産・子育て応援事業 5,527,122 円 妊婦・子育て家庭が安心して出産・子育てができるよう経済的支援と一体的に妊娠期から出産・子育て期まで一貫して寄り添う相談体制の充実を図った。また、妊娠8カ月頃の妊婦に対しても、体調や育児のサポート体制等についてアンケートを実施した。 妊娠8カ月アンケート 357人(事後フォロー12人) 面談 1,082人(母子手帳交付時521人、乳児家庭全戸訪問時561人)</p> <p>○国・県支出金を伴う事業費補助金 (単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 958 1362 1155"> <thead> <tr> <th>補助金名</th> <th>補助金額</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>産婦健康診査費補助金</td> <td>292,590</td> <td>市内に住所を有する産婦が指定外医療機関で産婦健診を受診した場合、第1回・第2回とも5,000円の限度額範囲内において支援した。 補助件数 42件</td> </tr> </tbody> </table> <p>○市単独事業費補助金 16,585,230 円 (単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 1234 1362 1816"> <thead> <tr> <th>補助金名</th> <th>補助金額</th> <th>事業概要</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>不妊・不育症治療費補助金</td> <td>14,892,400</td> <td>少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受ける夫婦の経済的負担軽減のため、治療費のうち200,000円を限度額として支援した。 補助件数 122件</td> </tr> <tr> <td>妊婦健康診査費補助金</td> <td>1,537,030</td> <td>妊婦の健康診査において、指定外医療機関での受診者に対し、初回は20,410円、2～14回は4,010円、超音波検査は5,300円、血液検査は3,360円、血算検査は1,810円、GBS検査は1,700円をそれぞれ上限に支援した。 補助件数 52件</td> </tr> <tr> <td>新生児聴覚スクリーニング検査費補助金</td> <td>155,800</td> <td>市内に住所を有する新生児が指定外医療機関で聴覚検査を受診した場合、ABR(聴性脳幹反応)検査 4,700円・OAE(耳音響放射)検査 2,100円の限度額範囲内において支援した。 補助件数 38件</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>16,585,230</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	補助金名	補助金額	事業概要	産婦健康診査費補助金	292,590	市内に住所を有する産婦が指定外医療機関で産婦健診を受診した場合、第1回・第2回とも5,000円の限度額範囲内において支援した。 補助件数 42件	補助金名	補助金額	事業概要	不妊・不育症治療費補助金	14,892,400	少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受ける夫婦の経済的負担軽減のため、治療費のうち200,000円を限度額として支援した。 補助件数 122件	妊婦健康診査費補助金	1,537,030	妊婦の健康診査において、指定外医療機関での受診者に対し、初回は20,410円、2～14回は4,010円、超音波検査は5,300円、血液検査は3,360円、血算検査は1,810円、GBS検査は1,700円をそれぞれ上限に支援した。 補助件数 52件	新生児聴覚スクリーニング検査費補助金	155,800	市内に住所を有する新生児が指定外医療機関で聴覚検査を受診した場合、ABR(聴性脳幹反応)検査 4,700円・OAE(耳音響放射)検査 2,100円の限度額範囲内において支援した。 補助件数 38件	合 計	16,585,230	
補助金名	補助金額	事業概要																				
産婦健康診査費補助金	292,590	市内に住所を有する産婦が指定外医療機関で産婦健診を受診した場合、第1回・第2回とも5,000円の限度額範囲内において支援した。 補助件数 42件																				
補助金名	補助金額	事業概要																				
不妊・不育症治療費補助金	14,892,400	少子化対策の一環として、不妊・不育症治療を受ける夫婦の経済的負担軽減のため、治療費のうち200,000円を限度額として支援した。 補助件数 122件																				
妊婦健康診査費補助金	1,537,030	妊婦の健康診査において、指定外医療機関での受診者に対し、初回は20,410円、2～14回は4,010円、超音波検査は5,300円、血液検査は3,360円、血算検査は1,810円、GBS検査は1,700円をそれぞれ上限に支援した。 補助件数 52件																				
新生児聴覚スクリーニング検査費補助金	155,800	市内に住所を有する新生児が指定外医療機関で聴覚検査を受診した場合、ABR(聴性脳幹反応)検査 4,700円・OAE(耳音響放射)検査 2,100円の限度額範囲内において支援した。 補助件数 38件																				
合 計	16,585,230																					
03目 感染症予防費 641,552,595円	<p>(単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 1895 1362 2011"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決算額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>641,552,595</td> <td>267,390,207</td> <td></td> <td></td> <td>374,162,388</td> </tr> </tbody> </table>	決算額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	641,552,595	267,390,207			374,162,388								
決算額	特 定 財 源			一 般 財 源																		
	国・県支出金	市 債	そ の 他																			
641,552,595	267,390,207			374,162,388																		

費 目	主 な 事 業 内 容				
	○感染症予防事業				284,053,529 円
	・ 定期予防接種の状況				(単位 回、人)
	予防接種名	対 象 者	接種回数	対象者数(累計) ※	被接種者数(累計)
	ヒ ブ	生後2月～5歳未満	4	2,240	2,163
	小児用肺炎球菌	生後2月～5歳未満	4	2,240	2,160
	B 型 肝 炎	1歳未満	3	1,680	1,608
	口 タ	ロタテック 生後6週～32週	3	1,674	540
		ロタリックス 生後6週～24週	2	1,116	700
	B C G	1歳未満	1	567	536
	3 種 混 合 (百日せき、ジフテリア、破傷風)	生後2月～7歳6月未満 (1期)	4	-	1
	不 活 化 ポ リ オ	生後2月～7歳6月未満 (1期)	4	-	0
	4 種 混 合 (百日せき、ジフテリア、破傷風、不活化ポリオ)	生後2月～7歳6月未満 (1期)	4	2,295	2,385
	2 種 混 合 (ジフテリア、破傷風)	11歳～13歳未満	1	929	665
	水 痘	生後12月～3歳未満	2	1,080	1,092
	麻しん・風しん (MR混合及び単抗原ワクチン)	生後12月～2歳未満 (1期)	1	540	536
		5歳～7歳未満の就学年前 (2期)	1	800	715
	日 本 脳 炎	生後6月～7歳6月未満 (1期)	3	2,058	1,817
		7歳6月から20歳未満 (1期不足分)	-	-	21
		9歳～13歳未満(2期)	1	876	839
		9歳～20歳未満 (2期不足分)	-	-	38
	子 宮 頸 が ん	小学校6年生～ 高校1年生女子	3	1,410	723
		キャッチアップ接種 平成9年4月2日～平成19年 4月1日生まれの女性	3	9,553	696
	高 齢 者 インフルエンザ	65歳以上	1	32,907	18,549
		60歳～64歳の身体障害 者手帳1級程度の方	1	52	28
	高 齢 者 用 肺炎球菌	65・70・75・80・85・90・95・ 100歳になる方	1	4,549	1,294
		60歳～64歳の身体障害 者手帳1級程度の方	1	36	5
	※対象者数については、令和5年度に新規に予防接種の対象となった人数 ただし、子宮頸がんキャッチアップ接種については、接種対象者のうち未接種者の累計				

費 目	主 な 事 業 内 容																																						
	<p>・ 風しん追加的対策 風しん定期接種の機会がなかった昭和37年4月2日から昭和54年4月1日 生まれの男性のうち、未接種者10,170人を対象に、抗体検査と予防接 種を促すため、受診勧奨通知を発送した。 抗体検査 324人 予防接種(MR) 83人</p> <p>・ 任意予防接種の状況 (単位 回、人)</p> <table border="1" data-bbox="512 432 1366 864"> <thead> <tr> <th>予防接種名</th> <th>対 象 者</th> <th>回数</th> <th>対象者数</th> <th>被接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人風しん又は M R</td> <td>妊娠を希望する女性とその 同居しているパートナー (ただし抗体検査の結果、 接種が必要な方)</td> <td>1</td> <td>申請者数 88</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>麻しん・風しん M R 1 期</td> <td>2歳～2歳3月未満</td> <td>1</td> <td>申請者数 8</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td>麻しん・風しん M R 2 期</td> <td>小学校1年生相当年齢 6月末日まで</td> <td>1</td> <td>申請者数 9</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">15 歳 ・ 18 歳 インフルエンザ</td> <td>中学3年生 15歳になる方</td> <td>1</td> <td>970</td> <td>388</td> </tr> <tr> <td>高校3年生 18歳になる方</td> <td>1</td> <td>1,012</td> <td>322</td> </tr> </tbody> </table> <p>○新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 308,736,662 円 新型コロナウイルスワクチンの接種について、医療機関の確保や接種 券等の発送、予約の受付、ワクチンの配送など接種体制の整備・運営を 行った。 予防接種業務委託 144,043,438 円</p> <p>・ 接種の状況(令和6年3月31日時点) (単位 人)</p> <table border="1" data-bbox="512 1104 1366 1361"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>対 象 者 ※</th> <th>被接種者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和5年春開始接種</td> <td>初回接種完了者のうち、 ・65歳以上の方 ・5歳から64歳の基礎疾患を有する方 ・医療従事者等</td> <td>19,484</td> </tr> <tr> <td>令和5年秋開始接種</td> <td>初回接種完了者のうち、生後6カ月以 上の方</td> <td>27,757</td> </tr> </tbody> </table> <p>※生後6カ月以上の初回接種未完了者については、通年で接種対象</p> <p>≪令和4年度繰越明許費≫</p> <p>・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業 227,700 円 令和5年3月までに接種した方に係る予防接種事務手数料を支出した。 国保連合会予防接種事務手数料 759件</p> <p>○令和5年度繰越明許費</p> <p>・ 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業(時間外勤務手当分を 除く) 新型コロナウイルスワクチン接種について、令和5年度末接種に係る 委託料等の請求が令和6年度になることが見込まれるため、繰越明許 とした。 繰越額 8,348,759円</p>	予防接種名	対 象 者	回数	対象者数	被接種者数	成人風しん又は M R	妊娠を希望する女性とその 同居しているパートナー (ただし抗体検査の結果、 接種が必要な方)	1	申請者数 88	84	麻しん・風しん M R 1 期	2歳～2歳3月未満	1	申請者数 8	6	麻しん・風しん M R 2 期	小学校1年生相当年齢 6月末日まで	1	申請者数 9	8	15 歳 ・ 18 歳 インフルエンザ	中学3年生 15歳になる方	1	970	388	高校3年生 18歳になる方	1	1,012	322	区 分	対 象 者 ※	被接種者数	令和5年春開始接種	初回接種完了者のうち、 ・65歳以上の方 ・5歳から64歳の基礎疾患を有する方 ・医療従事者等	19,484	令和5年秋開始接種	初回接種完了者のうち、生後6カ月以 上の方	27,757
予防接種名	対 象 者	回数	対象者数	被接種者数																																			
成人風しん又は M R	妊娠を希望する女性とその 同居しているパートナー (ただし抗体検査の結果、 接種が必要な方)	1	申請者数 88	84																																			
麻しん・風しん M R 1 期	2歳～2歳3月未満	1	申請者数 8	6																																			
麻しん・風しん M R 2 期	小学校1年生相当年齢 6月末日まで	1	申請者数 9	8																																			
15 歳 ・ 18 歳 インフルエンザ	中学3年生 15歳になる方	1	970	388																																			
	高校3年生 18歳になる方	1	1,012	322																																			
区 分	対 象 者 ※	被接種者数																																					
令和5年春開始接種	初回接種完了者のうち、 ・65歳以上の方 ・5歳から64歳の基礎疾患を有する方 ・医療従事者等	19,484																																					
令和5年秋開始接種	初回接種完了者のうち、生後6カ月以 上の方	27,757																																					
04目 生活習慣病予防費 381,680,628円	(単位 円) <table border="1" data-bbox="512 1877 1366 1995"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>381,680,628</td> <td>11,118,000</td> <td></td> <td></td> <td>370,562,628</td> </tr> </tbody> </table>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	381,680,628	11,118,000			370,562,628																									
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																			
	国・県支出金	市 債	そ の 他																																				
381,680,628	11,118,000			370,562,628																																			

費 目	主 な 事 業 内 容			
	○健康診査事業			379,527,931 円
	市民一人ひとりが自らの健康状態を把握し、健康の保持増進を図るとともに、疾病の早期発見・治療を目的とし、各種健康診査を実施した。			
	・健康診査等			(単位 人)
	種 別 対 象 者	対 象 人 数	受 診 者	一 次 検 診 結 果
	健 康 診 査 (生 活 保 護)	726	106	異常のない者 1 要指導者 12 要医療者 93
	骨 粗 鬆 症 検 診 40・45・50・55・60・ 65・70 歳 の 女 性	5,078	420	異常のない者 193 要指導者 155 要精密検査者 72
	歯 周 病 検 診 40・45・47・50・52・55・58・ 60・65・70 歳 の 人	15,239	649	異常のない者 59 要指導者 112 要精密検査者 478
	・がん検診等			(単位 人)
	種 別 対 象 者	対 象 人 数	受 診 者	一 次 検 診 結 果
	子 宮 が ん 20 歳 以 上 の 女 性	46,078	4,290	異常のない者 4,233 要精密検査者 57 (うち がん発見者 1)
	乳 が ん 40 歳 以 上 の 女 性	36,562	3,435	異常のない者 3,167 要精密検査者 268 (うち がん発見者 19)
	肺 が ん 40 歳 以 上 の 人	70,771	13,412	異常のない者 13,320 要精密検査者 92 (うち がん発見者 7)
	胃 が ん 40 歳 以 上 の 人	70,771	9,967	異常のない者 9,539 要精密検査者 428 (うち がん発見者 11)
	大 腸 が ん 40 歳 以 上 の 人	70,771	10,521	異常のない者 9,673 要精密検査者 848 (うち がん発見者 26)
	前 立 腺 が ん 50 歳 以 上 の 男 性	24,203	3,370	異常のない者 2,960 要精密検査者 410 (うち がん発見者 17)
	新たなステージに入った がん検診の総合支援事業 子 宮 が ん 20 歳 の 女 性	472	31	異常のない者 30 要精密検査者 1 (うち がん発見者 0)
	新たなステージに入った がん検診の総合支援事業 乳 が ん 40 歳 の 女 性	581	164	異常のない者 137 要精密検査者 27 (うち がん発見者 0)
	肝炎ウイルス検査 40歳以上で過去に検査 を受けたことがない人	42,306	995	B型陽性 11 B型陰性 984 C型感染の可能性高い 3 C型感染の可能性低い 991

費 目	主 な 事 業 内 容																																												
	<p>○生活習慣病予防指導事業 1,021,920 円</p> <p>高血圧、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病を予防するため、健康教育、健康相談、訪問指導、健康手帳の交付を行った。</p> <p>・健康教育事業</p> <table border="1" data-bbox="512 353 1366 658"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>骨粗鬆症検診事後講座</td> <td>骨粗鬆症検診の結果説明及び、栄養・運動等に関する予防のための講座</td> <td>9回</td> <td>420人</td> </tr> <tr> <td>禁煙・受動喫煙防止に関する普及啓発</td> <td>たばこが及ぼす健康被害について普及啓発し、禁煙・受動喫煙防止を促進</td> <td>随時</td> <td>204人</td> </tr> <tr> <td>ヘルシーメニュー普及事業</td> <td>高血圧予防のメニューを開発し、レシピ集を各種事業等で配布</td> <td>随時</td> <td>800部</td> </tr> </tbody> </table> <p>・健康相談事業 (単位 人)</p> <table border="1" data-bbox="512 696 1366 916"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人一般健康相談</td> <td>健康に関する様々な問題に対する相談・指導</td> <td>随時</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>栄養個別相談(病態別健康相談)</td> <td>生活習慣病等の病態別に、個人の食習慣や生活環境を勘案して行う相談指導</td> <td>月1回</td> <td>34</td> </tr> </tbody> </table> <p>・訪問指導事業</p> <p>家庭において寝たきり・認知症等になるリスクが高い方、当事者では解決困難な健康問題・介護問題を抱えた方及び介護家族、健康診査受診者等で訪問指導が必要と認められた方に対し、心身の健康の維持増進を図ることを目的として、保健師等による訪問指導を実施した。</p> <p style="text-align:right">(単位 人)</p> <table border="1" data-bbox="512 1160 1366 1247"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>健診事後等</th> <th>重症化予防</th> <th>特定保健指導等</th> <th>重複多受診</th> <th>介護予防</th> <th>精神疾患等</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問指導人数</td> <td>86</td> <td>161</td> <td>222</td> <td>4</td> <td>7</td> <td>134</td> <td>614</td> </tr> </tbody> </table> <p>・健康手帳の交付</p> <p>健康に関する意識の向上及び健康管理に役立ててもらえるよう、健康手帳を交付した。</p> <p style="text-align:right">新規交付 41件</p>	種 別	内 容	回 数	参加者数等	骨粗鬆症検診事後講座	骨粗鬆症検診の結果説明及び、栄養・運動等に関する予防のための講座	9回	420人	禁煙・受動喫煙防止に関する普及啓発	たばこが及ぼす健康被害について普及啓発し、禁煙・受動喫煙防止を促進	随時	204人	ヘルシーメニュー普及事業	高血圧予防のメニューを開発し、レシピ集を各種事業等で配布	随時	800部	種 別	内 容	回 数	参加者数	成人一般健康相談	健康に関する様々な問題に対する相談・指導	随時	84	栄養個別相談(病態別健康相談)	生活習慣病等の病態別に、個人の食習慣や生活環境を勘案して行う相談指導	月1回	34	区 分	健診事後等	重症化予防	特定保健指導等	重複多受診	介護予防	精神疾患等	合計	訪問指導人数	86	161	222	4	7	134	614
種 別	内 容	回 数	参加者数等																																										
骨粗鬆症検診事後講座	骨粗鬆症検診の結果説明及び、栄養・運動等に関する予防のための講座	9回	420人																																										
禁煙・受動喫煙防止に関する普及啓発	たばこが及ぼす健康被害について普及啓発し、禁煙・受動喫煙防止を促進	随時	204人																																										
ヘルシーメニュー普及事業	高血圧予防のメニューを開発し、レシピ集を各種事業等で配布	随時	800部																																										
種 別	内 容	回 数	参加者数																																										
成人一般健康相談	健康に関する様々な問題に対する相談・指導	随時	84																																										
栄養個別相談(病態別健康相談)	生活習慣病等の病態別に、個人の食習慣や生活環境を勘案して行う相談指導	月1回	34																																										
区 分	健診事後等	重症化予防	特定保健指導等	重複多受診	介護予防	精神疾患等	合計																																						
訪問指導人数	86	161	222	4	7	134	614																																						
<p>05目 畜犬指導費</p> <p style="text-align:right">4,936,965円</p>	<p style="text-align:right">(単位 円)</p> <table border="1" data-bbox="512 1451 1366 1574"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>4,936,965</td> <td></td> <td></td> <td>2,729,180</td> <td>2,207,785</td> </tr> </tbody> </table> <p>○畜犬指導事業</p> <p>犬の登録、狂犬病予防注射を実施したほか、飼い主のいない猫を減らすため、避妊手術等に係る経費の一部を支援した。また、東部保健所と連携して、ペットの同行避難訓練及びペットの災害対策研修会を開催し、ペットを飼育している方へ周知・啓発を行った。</p> <p>・犬及び猫の登録状況 (単位 匹)</p> <table border="1" data-bbox="512 1861 1046 1989"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>登録数</th> <th>うち 新規登録分</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>犬</td> <td>4,397</td> <td>352</td> </tr> <tr> <td>猫</td> <td>3,686</td> <td>32</td> </tr> </tbody> </table>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	4,936,965			2,729,180	2,207,785	区 分	登録数	うち 新規登録分	犬	4,397	352	猫	3,686	32																						
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																									
	国・県支出金	市 債	そ の 他																																										
4,936,965			2,729,180	2,207,785																																									
区 分	登録数	うち 新規登録分																																											
犬	4,397	352																																											
猫	3,686	32																																											

費 目	主 な 事 業 内 容																																										
	<p>○市単独事業費補助金</p> <p>・地域ねこ避妊等補助金 1,003,400円 飼い主のいない猫の避妊去勢手術を実施した協力獣医師に対し、手術に係る経費の一部を支援した。</p> <p>(単位 件、円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>件 数</th> <th>金 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>避妊</td> <td>44</td> <td>516,400</td> </tr> <tr> <td>去勢</td> <td>64</td> <td>487,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>108</td> <td>1,003,400</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	件 数	金 額	避妊	44	516,400	去勢	64	487,000	合計	108	1,003,400																														
区 分	件 数	金 額																																									
避妊	44	516,400																																									
去勢	64	487,000																																									
合計	108	1,003,400																																									
06目 食育推進費 2,822,356円	<p>(単位 円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">決 算 額</th> <th colspan="3">特 定 財 源</th> <th rowspan="2">一 般 財 源</th> </tr> <tr> <th>国・県支出金</th> <th>市 債</th> <th>そ の 他</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>2,822,356</td> <td>123,000</td> <td></td> <td></td> <td>2,699,356</td> </tr> </tbody> </table> <p>○食育推進事業 2,822,356円 市民一人ひとりが「食」について意識を高めるとともに、様々な経験を通じて、「食」に関する知識と、バランスの良い「食」を選択する力を身に付け、心身共に健康で文化的な生活ができるよう各種事業を実施した。</p> <p>・各種食育講座 (単位 回、人)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> <th>回 数</th> <th>参加者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>離乳食講習会 (前期・後期)</td> <td>4~5カ月児(前期)、8~9カ月児(後期)を育児中の母親を対象に、離乳食の作り方や、乳児を心身共に健全に育てるための心構えを指導</td> <td>前期12 後期12</td> <td>366</td> </tr> <tr> <td>食育教室</td> <td>園児・児童を対象に、味覚教育、栄養等の講話を実施</td> <td>13</td> <td>629</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">大人の食育教室</td> <td>日本の食文化を継承していくことなどを目的に、鈴木学園との協働により、「料理教室・俺の定食」を18歳から49歳までの男性を対象に実施</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>望ましい食生活を普及するため、日本大学短期大学部食物栄養学科との協働により、電子レンジで簡単にできるレシピ教室「ピピッと簡単クッキング」を20歳から49歳までの人を対象に実施</td> <td>1</td> <td>12</td> </tr> <tr> <td>食育出前講座</td> <td>団体等からの依頼により、栄養士・保健師が出向き、食生活・栄養・生活習慣等の講話及び調理実習を実施</td> <td>2</td> <td>109</td> </tr> </tbody> </table> <p>・食育連携事業 健康づくりのための望ましい食生活を推進するため、地域の産業との連携を図った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種 別</th> <th>内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健幸づくり推進店事業</td> <td>食の面から健幸づくりを応援する目的で登録した飲食店・食品販売店を市民にPRした。 計68カ所</td> </tr> <tr> <td>食育認定店事業</td> <td>「健幸づくり推進店」の中から、特に食育を積極的に推進する飲食店を認定し、市民にPRした。 計9カ所</td> </tr> </tbody> </table>	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源	国・県支出金	市 債	そ の 他	2,822,356	123,000			2,699,356	種 別	内 容	回 数	参加者	離乳食講習会 (前期・後期)	4~5カ月児(前期)、8~9カ月児(後期)を育児中の母親を対象に、離乳食の作り方や、乳児を心身共に健全に育てるための心構えを指導	前期12 後期12	366	食育教室	園児・児童を対象に、味覚教育、栄養等の講話を実施	13	629	大人の食育教室	日本の食文化を継承していくことなどを目的に、鈴木学園との協働により、「料理教室・俺の定食」を18歳から49歳までの男性を対象に実施	1	12	望ましい食生活を普及するため、日本大学短期大学部食物栄養学科との協働により、電子レンジで簡単にできるレシピ教室「ピピッと簡単クッキング」を20歳から49歳までの人を対象に実施	1	12	食育出前講座	団体等からの依頼により、栄養士・保健師が出向き、食生活・栄養・生活習慣等の講話及び調理実習を実施	2	109	種 別	内 容	健幸づくり推進店事業	食の面から健幸づくりを応援する目的で登録した飲食店・食品販売店を市民にPRした。 計68カ所	食育認定店事業	「健幸づくり推進店」の中から、特に食育を積極的に推進する飲食店を認定し、市民にPRした。 計9カ所
決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源																																							
	国・県支出金	市 債	そ の 他																																								
2,822,356	123,000			2,699,356																																							
種 別	内 容	回 数	参加者																																								
離乳食講習会 (前期・後期)	4~5カ月児(前期)、8~9カ月児(後期)を育児中の母親を対象に、離乳食の作り方や、乳児を心身共に健全に育てるための心構えを指導	前期12 後期12	366																																								
食育教室	園児・児童を対象に、味覚教育、栄養等の講話を実施	13	629																																								
大人の食育教室	日本の食文化を継承していくことなどを目的に、鈴木学園との協働により、「料理教室・俺の定食」を18歳から49歳までの男性を対象に実施	1	12																																								
	望ましい食生活を普及するため、日本大学短期大学部食物栄養学科との協働により、電子レンジで簡単にできるレシピ教室「ピピッと簡単クッキング」を20歳から49歳までの人を対象に実施	1	12																																								
食育出前講座	団体等からの依頼により、栄養士・保健師が出向き、食生活・栄養・生活習慣等の講話及び調理実習を実施	2	109																																								
種 別	内 容																																										
健幸づくり推進店事業	食の面から健幸づくりを応援する目的で登録した飲食店・食品販売店を市民にPRした。 計68カ所																																										
食育認定店事業	「健幸づくり推進店」の中から、特に食育を積極的に推進する飲食店を認定し、市民にPRした。 計9カ所																																										

費目	主 な 事 業 内 容									
07目 環境衛生費	(単位 円)									
6,554,546円	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源						
		国・県支出金	市 債	そ の 他						
	6,554,546			503,000						
				6,051,546						
	<p>○ごみ減量・資源化対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生ごみ処理容器無償貸与 家庭での生ごみの堆肥化、再利用を推進し、ごみの減量を図るため、コンポスト・ぼかし容器を無償貸与した。 貸与実績 コンポスト 40台 ぼかし容器 46台 <p>○環境衛生推進事業 1,152,925 円 不法投棄監視員による定期巡回等により、不法投棄の防止に努めるとともに、不法投棄された家電等については適正処理を行った。また、環境美化推進大会の開催などによる環境意識の啓発を図るとともに、環境衛生の維持に努めた。</p> <p>○市単独事業費補助金</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境美化推進員活動費補助金 1,800,000 円 ごみの減量・資源化の推進、集積所の適正な管理、環境衛生の向上及び環境美化の推進を図るため、地域における環境美化のリーダーとして活動している環境美化推進員によって構成されている三島市環境美化推進員会に対して、活動費を支援した。 									
08目 後期高齢者医療事務費	(単位 円)									
172,577,941円	決 算 額	特 定 財 源		一 般 財 源						
		国・県支出金	市 債	そ の 他						
	172,577,941			71,796,569						
				100,781,372						
	<p>○後期高齢者医療制度の実施 静岡県後期高齢者医療広域連合が制度運営と保険料賦課、資格、給付決定を行い、市が納付書、保険証等の送付や資格、給付申請受付、徴収事務を行った。</p> <p>○後期高齢者医療健康診査等事業 120,497,849 円 後期高齢者医療制度加入者の生活習慣病(糖尿病・高血圧など)の早期発見や介護予防につなげるための健康診査・人間ドックを実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定健康診査等事業委託 110,551,410 円 後期高齢者医療制度加入者の健康診査を実施した。 健康診査・人間ドック受診者数 (単位 人、%) <table border="1"> <thead> <tr> <th>対象者数</th> <th>受診者数</th> <th>受診率</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>16,638</td> <td>7,150</td> <td>42.97</td> </tr> </tbody> </table> <p>○高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業 1,491,485 円 静岡県後期高齢者医療広域連合からの委託を受け、市内5地区において、重症化予防や低栄養、フレイル予防のための個別訪問を行ったほか、講座や相談を実施した。また、健康状態不明者の状態把握のための個別訪問を実施した。</p> <p>○各種団体への負担金 40,079,000 円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広域一般会計負担金 4,257,000 円 静岡県後期高齢者医療広域連合に係る経費について、規定の割合により各市町が負担した。 ・広域特別会計負担金 35,822,000 円 静岡県後期高齢者医療広域連合に係る経費について、規定の割合により各市町が負担した。 				対象者数	受診者数	受診率	16,638	7,150	42.97
対象者数	受診者数	受診率								
16,638	7,150	42.97								

費 目	主 な 事 業 内 容				
09目 後期高齢者医療費 1,045,393,075円	(単位 円)				
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
	1,045,393,075				1,045,393,075
	○その他負担金				
	・ 医療費市負担金 1,045,393,075 円				
	後期高齢者医療費について、医療機関等での本人の一部負担金を除く後期高齢者医療費の財源構成は、公費5割(国4/12、県1/12、市1/12)、支援金4割、保険料1割となっており、このうち市負担分1/12を後期高齢者医療広域連合へ概算で納付した。(次年度精算)				
02項 清掃費 01目 清掃総務費 50,964,154円	(単位 円)				
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源
		国・県支出金	市 債	そ の 他	
	50,964,154	1,531,000		5,566,487	43,866,667
	○一般廃棄物処理計画事業 8,913,745 円				
	循環型社会の形成に向け、ごみの減量や資源化を推進した。				
	・ 少量排出事業者制度の適正な運用 届出済 2,717事業者				
	・ ごみの減量や資源化の推進等に関する出前講座の実施 実施回数 30回				
	・ ごみ減量アドバイザーとの協働によるごみ減量啓発活動 ごみ集積所でのミックス古紙分別啓発活動や、出前講座での食品ロス削減の啓発活動などを実施した。				
	・ ごみ減量トレンディ印刷発行 784,623 円 3回発行(広報みしまと同時配布)				
	・ 家庭ごみの分け方・出し方印刷発行 265,100 円 ごみの分別方法等について周知を図るため、「家庭ごみの分け方・出し方」冊子を更新、発行した。				
	・ メルカリShopsによる不用品売払い ごみの減量、市民のリユース意識の醸成を図るため、排出された粗大ごみ等のうち、再使用可能なものをメルカリShopsで販売した。 販売実績：494点、約4.9t、627,000円(サービス手数料 62,700円)				
	・ 主な委託 (単位 円)				
	事 業 名	事 業 費	事 業 概 要		
	一般廃棄物処理手数料徴収等業務委託	185,670	市内小売店等17事業者(46店舗)に一般廃棄物処理手数料徴収事務及び指定ごみ袋交付事務を委託		
	食品ロス削減推進計画策定業務委託(R5債務負担行為)	[6,578,000] 1,973,400	令和6年度から令和12年度を計画期間とする三島市食品ロス削減推進計画について、食品ロス削減に係る基本方針、目標、指標及び施策を設定し、パブリック・コメントの実施結果及び三島市廃棄物処理対策審議会における意見等を踏まえ、計画を策定		
	災害廃棄物ハンドブック作成等業務委託	817,300	三島市災害廃棄物処理基本計画に基づき、災害時のごみの出し方、分別方法等に関する周知を目的に作成		
	合 計	2,976,370			
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費				

費目	主 な 事 業 内 容						
02目 塵芥収集費 320,963,770円	(単位 円)						
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源		
		国・県支出金	市 債	そ の 他			
	320,963,770	453,720		102,432,069	218,077,981		
	○一般廃棄物収集運搬業務委託事業					264,347,820 円	
						(単位 円)	
	事業名	事業費	事業概要				
	一般廃棄物収集運搬業務委託	204,204,000	一般廃棄物(燃えるごみ・資源ごみ・危険不燃物・乾電池)の収集運搬等				
	資源古紙回収業務委託(R2-R6債務負担行為)	[114,290,000] 22,858,000	資源古紙の収集運搬				
	ペット容器配付・回収及び収集運搬業務委託	20,196,000	ペットボトル、白色トレイ・白色発泡スチロールの収集運搬及び収集容器配付				
一般廃棄物収集容器配付業務委託(R2-R6債務負担行為)	[56,100,000] 11,220,000	一般廃棄物(資源ごみ)収集容器の配付					
不法投棄監視及び廃棄物回収分別業務委託	4,785,000	不法投棄の未然防止、早期発見を図るための市内巡回監視及び発見した不法投棄物等の回収・分別作業					
衣類等収集運搬業務委託	1,084,820	衣類等の収集運搬					
合 計	264,347,820						
債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段本年度事業費							
・ごみ処理状況 (単位 t、%)							
ごみ総量※	埋立量	焼却灰	不燃残渣等	資源化量	資源化率		
29,335.92	2,519.05	1,707.92	811.13	3,027.87	10.32		
※集団回収を除く。							
・資源化量の内訳 (単位 t)							
資源化量 3,027.87							
ペットボトル	白色トレイ発泡スチロール	古紙	木製家具剪定枝等	衣類等羽毛布団	鉄	アルミ	その他金属
97.33	8.20	831.72	367.67	425.07	269.25	125.77	77.65
磁選物(干地)	びん	リターナブルびん	乾電池	蛍光灯	小型家電	パソコン	靴革製品等
72.15	525.73	23.93	26.65	6.43	130.75	5.84	33.73
03目 清掃センター管理費 906,288,278円	(単位 円)						
	決 算 額	特 定 財 源			一 般 財 源		
		国・県支出金	市 債	そ の 他			
	906,288,278	15,671,000	34,200,000	99,032,324	757,384,954		
	○処理施設整備事業					86,887,577 円	
	新規最終処分場整備事業用地において、詳細な地層の状況を確認する地質調査等を実施したほか、事業用地の買収を行った。						
	・委託 (単位 円)						
	事業名	事業費	事業概要				
	地質調査業務委託(R5債務負担行為)	[53,999,000] 14,365,000	令和3年度に策定した新規最終処分場基本計画・基本設計に基づく構造物などの基本配置にかかる地質調査				

費目	主 な 事 業 内 容		
	(単位 円)		
	事業名	事業費	事業概要
	分筆登記業務委託	822,800	事業用地の取得に伴う分筆登記 三島市字賀茂之洞地内
	事業者選定等業務委託	30,250,000	新規最終処分場建設工事の発注準備を進めるための発注仕様書作成等、事業者選定に係る支援業務
	希少野生動植物調査 業務委託 (R5-R6債務負担行為)	[8,668,000] 6,424,000	希少野生動植物の生息・生育状況についての保全対策及びモニタリング調査
	合 計	51,861,800	
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段 本年度事業費		
	・ 用地取得状況 (単位 円)		
	取得目的	買収金額	土地 買収面積
	新規最終処分場建設用地	24,106,400	三島市字賀茂之洞 4703番112ほか49筆 33,989.24m ²
	・ 補償 (単位 円)		
	補償種別	事業費	補償箇所
	立木補償	10,140,496	三島市字賀茂之洞4703番112ほか49筆
	○施設管理業務委託事業 206,214,569 円		
	(単位 円)		
	事業名	事業費	事業概要
	ごみ焼却処理施設運転 管理業務委託	111,276,000	ごみ焼却処理施設の運転・維持管理
	施設設備等保守委託	5,534,936	大気汚染測定機器、 浸出水処理施設水質計測機器 ほか
	可燃性処理困難物解体 業務委託	6,820,000	可燃・不燃混在ごみ解体分別処理
	焼却灰等外部搬出 業務委託	74,956,233	最終処分場の焼却固化灰等の場外 搬出(令和5年度搬出量2,198.13t)
	その他施設管理委託等	7,587,640	水質検査、大気測定 ほか
	合 計	206,174,809	
	○施設補修事業 299,236,748 円		
	焼却処理施設、粗大ごみ処理施設ともに運転開始後30年以上が経過しているため、定期的な点検・整備を行うとともに、それぞれ年2回(前・後期)に分けて補修を実施した。		
	(単位 円)		
	事業名	事業費	事業概要
	ごみ焼却処理施設修繕	233,276,790	機械電気設備修繕(前・後期) ほか
	粗大ごみ処理施設修繕	58,723,500	定期機械修繕(前・後期) ほか
	浸出水処理施設修繕	4,310,350	高圧機器修繕 ほか
	その他修繕	2,926,108	シャッター修繕 ほか
	合 計	299,236,748	

費目	主 な 事 業 内 容			
	○ダイオキシン対策事業			4,159,100円 (単位 円)
	事業名	事業費	事業概要	
	浸出水処理施設の処理水及び観測井戸のダイオキシン類測定調査業務委託	463,100	処理水 年1回 1カ所 観測井戸 年1回 4カ所	
	ごみ焼却処理施設ダイオキシン類測定調査業務委託	3,696,000	煙突出口排ガス(A・B系各年1回) 環境大気(年2回、4地点) 清掃センター、小沢公民館、もず公園、富士見台公園	
	合計	4,159,100		
	○一般廃棄物資源化事業			18,826,088円 (単位 円)
	・主な事業			(単位 円)
	事業名	事業費	事業概要	
	資源化手数料	913,315	びん (無色) 70,204円 (茶色) 144,155円 (その他) 179,382円 ペットボトル減容機・自動梱包機点検整備 434,654円 発泡スチロール減容処理機点検整備 84,920円	
	廃乾電池廃蛍光管処分委託	3,626,675	資源化量 33.08t	
	ペットボトル・トレイ等中間処理業務委託	5,820,799	資源化量 105.53t	
	ガラスびん選別作業業務委託	3,351,040	資源化量 549.66t	
	剪定枝資源化業務委託	2,203,575	資源化量 367.67t	
	使用済小型家電資源化業務委託	1,318,284	資源化量 130.75t	
	合計	17,233,688		
	○令和5年度繰越明許費			
	・処理施設整備事業			
	新規最終処分場整備事業用地の買収について、地権者死亡による相続人調査に不測の日時を要し、年度内に用地処理の完了が見込めないため、繰越明許とした。			
	繰越額 1,700,000円			
04目 衛生プラント管理費				(単位 円)
78,837,800円	決算額	特定財源		一般財源
		国・県支出金	市債	その他
	78,837,800	3,531,377		30,000
				75,276,423
	○衛生プラント管理運営事業			69,298,300円 (単位 世帯、人)
	・し尿収集世帯、人口の状況			
	清掃区分	収集区分		比率(%)
		世帯	人口	世帯
	し尿	105	164	0.2
	浄化槽汚泥	10,055	21,507	20.1
				備考
				全世帯 49,949 世帯 全人口 105,552 人
	※世帯・人口とも住民基本台帳(令和6年3月31日)による。			

費 目	主 な 事 業 内 容					
	<ul style="list-style-type: none"> ・ し尿・浄化槽汚泥処理状況 (単位 世帯、人、キリット) 					
	清 掃 区 分	収 集 区 域		収 集 量		1人1日当たり
		世 帯	人 口	年 間	月 平 均	排 出 量
	し尿・浄化槽汚泥	10,160	21,671	12,645	1,054	1.59 リットル
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 主な修繕 (単位 円) 					
	事 業 名	事 業 費		事 業 概 要		
	衛生プラント脱水機修繕	1,815,000		老朽化した衛生プラントNo.1脱水機の更新		
	<ul style="list-style-type: none"> ・ 業務委託状況 (単位 円) 					
	事 業 名	事 業 費		事 業 概 要		
	施設設備等保守委託	1,206,766				
	消防用設備保守点検業務委託	108,680		消防法の規定による衛生プラントの消防用設備保守点検		
	自家用電気工作物保安管理及び清掃業務委託	363,286		衛生プラントの自家用電気工作物の保安管理		
	工業計器保守点検業務委託	203,500		電磁流量計等の工業計器の精度を確保するための保守点検		
	中央監視装置点検業務委託	531,300		し尿・浄化槽汚泥処理を監視制御する中央監視装置の保守点検		
	施設管理運営委託 (R3-R5債務負担行為)	[94,050,000] 31,350,000		衛生プラントの運転管理及び維持管理		
	臭気等分析業務委託 (R3-R5債務負担行為)	[1,435,500] 478,500		水質・臭気の法令基準の適合有無を確認する測定調査		
	汚泥搬出処分等委託	16,763,535		衛生プラント脱水汚泥の外部処理		
	水質分析委託	275,000		衛生プラントから下水道に排出する放流水の水質分析		
	合 計	50,073,801				
	債務負担行為設定事業については、上段 [] 全体事業費、下段本年度事業費					
	○国・県支出金を伴う事業費補助金					
	・ 浄化槽設置事業費補助金		7,420,000 円			
	生活雑排水等による公共用水域の水質汚濁防止対策として、合併処理浄化槽設置事業を推進するため、設置費の一部を支援した。					
	交付実績 19基					
	○市単独事業費補助金					
	・ 浄化槽設置事業費補助金		2,092,000 円			
	下水道事業計画区域内であるものの、下水道整備が困難な状況にある箇所において、生活雑排水などによる水質汚濁防止対策として、合併処理浄化槽設置費の一部を支援した。					
	交付実績 4基					